



**エルゴベビー
ベビーキャリア (3ポジション)
インファント インサートII**

取扱説明書

ご使用前に、この取扱説明書を
よくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

はじめに

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、必要なときにすぐに取り出せる場所に保管してください。

ベビーウエストベルトは日本仕様です。
ベビーウエストベルトを使用しない場合は、同梱の「INSTRUCTION MANUAL」を併せてお読みください。

この取扱説明書の対象となる製品

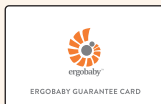
エルゴベビー・ベビーキャリア 3ポジション
以後、ベビーキャリアと表記します。

エルゴベビー・インファント インサートⅡ
以後、インファント インサートと表記します。

エルゴベビー・ベビーキャリア保証カード

日本正規品のエルゴベビー・ベビーキャリアは、取扱説明書の保証規定に基づき、日本国内にて1年間の製品保証をいたします。保証カードは大切に保管してください。
保証カードの表面右上にホログラムの無いものは無効です。ユーザー登録をしていただくことで保証期間が2年間に延長されます。下記のURL、または右側の二次元コードからユーザー登録をお願いします。

www.ergobaby.jp/users/



ベビーキャリア保証カード



もくじ

お使いいただく前に

| | |
|-----------------|----|
| 成長に合わせた快適使い方ガイド | 3 |
| 安全上のご注意 | 5 |
| 各部の名称 | 30 |
| 同梱品を確認する | 34 |
| 調整する・装着する | 35 |
| ベビーウエストベルトを装着する | 41 |

新生児対面抱き・対面抱き

| | |
|------------------|----|
| 新生児対面抱きと対面抱き | 43 |
| インファント インサートⅡを使う | 45 |
| 抱く | 52 |
| チェックと調整 | 64 |
| フードを使う | 68 |
| 授乳する | 69 |
| 降ろす | 70 |

腰抱き

| | |
|---------|----|
| 抱く | 72 |
| チェックと調整 | 82 |
| 降ろす | 86 |

おんぶ

| | |
|---------|-----|
| 抱く | 88 |
| チェックと調整 | 100 |
| フードを使う | 104 |
| 降ろす | 105 |

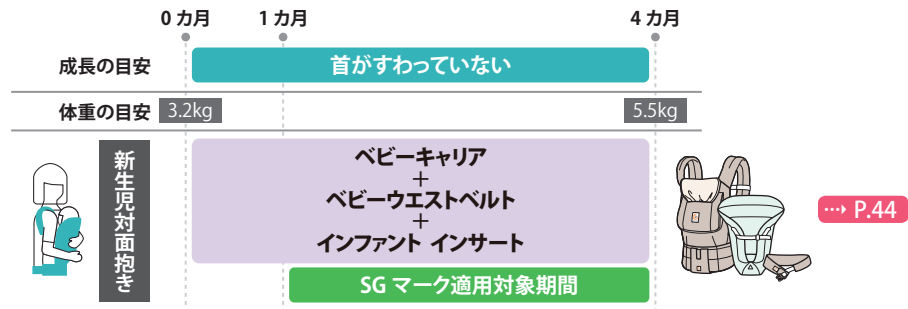
点検とお手入れ

| | |
|---------------------|-----|
| 各部のお手入れ | 110 |
| キャリアアタッチメントをはずす・つける | 111 |
| 点検 | 112 |
| 保管と廃棄 | 113 |
| 修理を依頼する | 114 |
| SGマークの被害者救済制度 | 115 |
| 品質規定 | 116 |

成長に合わせた快適使い方ガイド

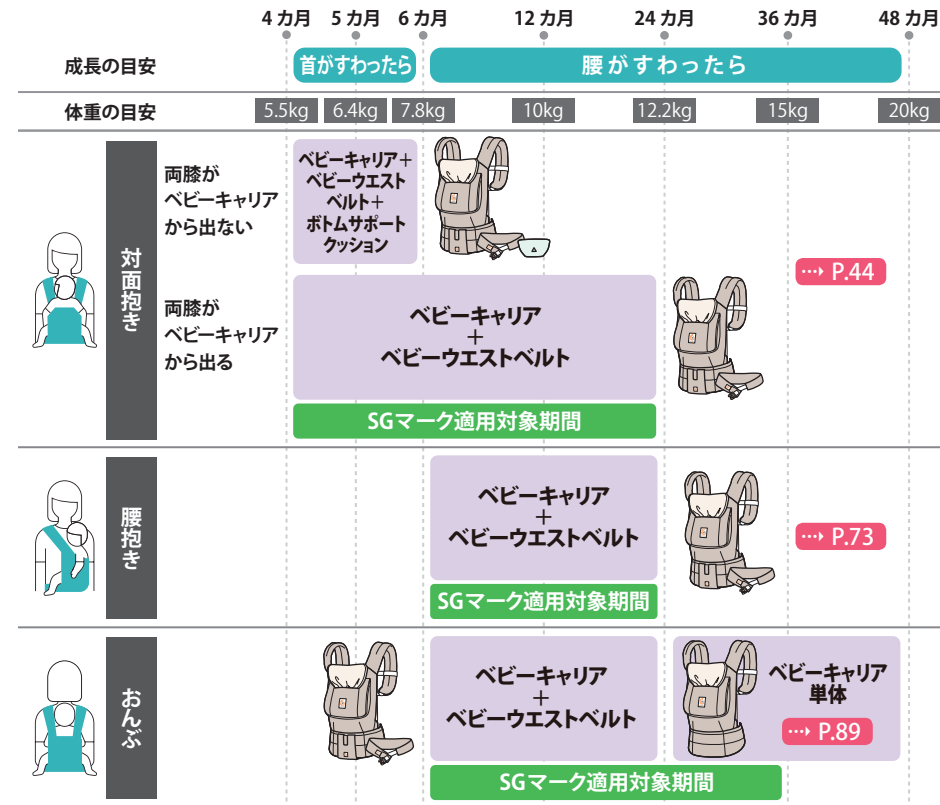
ベビーキャリアを快適にご使用いただくために、乳幼児の一般的な月齢、体重、発達段階をもとに作成されたガイドです。

●首がすわっていないお子さま



● 新生児対面抱き：0カ月から1カ月まではSGマーク制度の適用対象外です。

●首がすわっているお子さま



● おんぶ：36カ月以上はSGマーク制度の適用対象外です。

安全上のご注意

- ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 本取扱説明書をお読みになった後は、必要なときにすぐに取り出せる場所に大切に保管してください。
- 本製品を第三者に譲渡する場合は、取扱説明書も一緒に譲渡してください。

本取扱説明書では、製品を安全にお使いいただくための注意事項を、危険の大きさの程度に応じて、次のように分類して表示しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

注意事項を守らないと「**死亡や重傷を負うおそれがある内容**」です。

注意

注意事項を守らないと「**軽傷を負うおそれがある内容**」です。

ベビーキャリア、インファント インサート共通

一般的な注意事項

警告

- 使用前に、取扱説明書をよくお読みいただき、内容を理解したうえで、正しくお使いください。
- 使用前に、必ず着用の練習をした上で使用してください。
- 使用、取扱いは、適切な状況判断ができる大人が行ってください。
- お子さまをベビーキャリアに乗せる前に、予め各部のバックルを留め、ストラップ・ベルトの長さをご自分の体に合せて調整してください。
お子さまが落下し、ケガをするおそれがあります。
- ベビーキャリアや、ベビーウエストベルト、インファント インサート、箱等で、お子さまを遊ばせないでください。おもちゃではありません。
- 本製品をお子さまの近くに放置しないでください。
- 2人以上のお子さまを乗せないでください。
- 炎天下では使用しないでください。
お子さまが熱中症等になるおそれがあります。

- 本製品を火気に近づけないでください。
- 部品、アクセサリは、ベビーキャリア、インファント インサート専用に設計されたもの以外は使用しないでください。

⚠ 注意

- 本製品を長時間使用しないでください。
- 装着状況を確認する必要があるため、2時間以下を目安に使用してください。
お子さまが体調を崩すおそれがあります。
- お子さまと一緒におもちゃなどを乗せないでください。
お子さまが圧迫されてケガをするおそれがあります。
- 着用者は、ご自身の健康状態や体力を確認のうえ、本製品を使用してください。使用中にお子さまの荷重によって、着用者がバランスを崩すような場合は、使用しないでください。
- 健康状態や体力には個人差がありますが、一般的には健康な状態で荷物を背負える重量は、体重の20%までとされています。ご使用者は健康状態や体力を改めてご確認のうえ、ベビーキャリアを安全且つ快適にご使用ください。

点検・整備に関する注意事項

⚠ 警告

- 使用前に、本製品を点検・確認してください。
- ウエストベルトのバックル、肩ストラップのバックル、胸ストラップのバックル、ベビーウエストベルトのバックルが確実に留められることを確認してから使用してください。
- 破損等がみられるバックルがある場合は、使用しないでください。
- ストラップや生地が破れ、ほつれ、キズがある場合は、使用しないでください。
- 摩耗により、ウエストベルト、肩ストラップ、胸ストラップが使用中に自然に緩んでくるようになった場合は、使用しないでください。
- 異常を感じたら、ただちに使用を中止してください。
使用中にバックルが外れる、生地が破れるなどして、すき間からお子さまが落下するおそれがあります。
- 有機溶剤、酸・アルカリ、熱湯等で洗浄しないでください。
製品が劣化し、思わぬ事故が発生するおそれがあります。

- ストラップの先端の返し縫い部をほどいたり、切り落とした後に使用しないでください。

お子さまが落下し、ケガをするおそれがあります。

- 改造や、不当な修理はしないでください。
- 修理は、日本正規総代理店 株式会社ダッドウェイにお問い合わせください。

注意

- 他の洗濯物と一緒に洗わないでください。

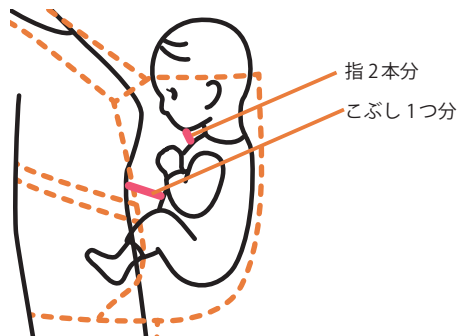
色移りするおそれがあります。

使用時の注意事項

警告

- 使用中は、次のようなことをしないでください。
 - 走る、飛び跳ねるなど
 - スポーツ
 - 飛行機、自動車、タクシー、バイク、自転車等に乗る、運転する
 - 掃除する、料理する、食事するなど
- 使用中は、常にお子さまの様子に注意してください。
- 異常が見られたときには、すぐに使用を中止してください。特に「おんぶ」の場合は目が届きにくいので注意してください。気道がふさがると窒息するおそれがあります。

- 気道をふさいでしまう危険性があるため、乳幼児の顎と胸が着く姿勢にならない様に注意してください。乳幼児の顎の下と胸の間には最低でも指2本分の間隔が必要です。
- 気道をふさいでしまう危険性があるため、乳幼児の腹部と着用者の間にこぶし1つ分の間隔をとるように、肩ストラップの長さを調整してください。



- 窒息の危険性が最も高いのは早産児、呼吸器官に問題のある新生児、生後4カ月未満の新生児です。製品を使用する前に医療専門家からのアドバイスを受けてください。

- 着用者が、次のようなときは、使用しないでください。
 - 飲酒・投薬時
 - 平衡感覚に問題があるとき
 - 運動に問題があるとき
- 乳幼児がベビーキャリアの中で正しい場所に位置していることを確認してください。ベビーキャリア単体使用の際は、ベビーキャリア中央にすわり姿勢で両脚が開口部から左右均等に出ていること、頭部が前や左右に倒れずに、真っ直ぐになっていることに注意して使用してください。

保管に関する注意事項

警告

- お子さまの手の届く場所に保管しないでください。
- 高温多湿な環境をさけて保管してください。
カビが生えてお子さまの健康を害したり、製品が劣化して思わぬ事故が発生するおそれがあります。
- 屋外に放置したり、濡れたまま放置しないでください。
- 直射日光のあたる場所に保管しないでください。
変色や劣化が早まります。

ベビーキャリア

使用条件

警告

以下の条件をすべて満たすまでは、ベビーキャリアにインファント インサートを併せて使用してください。

【年齢】

- お子さまが、新生児から4カ月未満の場合は、必ずインファント インサートを使用してください。
- お子さまが、24カ月未満の場合は、必ずベビーウエストベルトを取りつけてください。

【体重】

- ベビーキャリア単体で使用する場合は、5.5kg未満のお子さまを乗せないでください。
- ベビーキャリアには、20kg以上のお子さまを乗せないでください。

【首すわり】

- 首が完全にすわるまでは、必ずインファント インサートを使用してください。

【すわり姿勢】

- お子さまの両膝がベビーキャリアから出て、着用者の胴回りをまたぐ自然な開脚ができるまでは、インファント インサートを使用してください。

一般的な注意事項

警告

- 本製品は、乳幼児を抱っこやおんぶをするためのベビーキャリアです。荷物を運ぶなど他の用途に使用しないでください。
- フード付きの服で「おんぶ」する場合は、服のフードがお子さまの顔にかからないよう注意してください。
窒息するおそれがあります。
- 首が完全にすわるまでは、「腰抱き」「おんぶ」をしないでください。
- 「対面抱き」に慣れてから、「腰抱き」「おんぶ」をお試しください。

注意

- 本製品を使用しない際は、バックルが開口していないよう、凹凸を確実に差し込んでお子さまの手の届かない所に保管してください。
手指にケガをしたり、すきまに指が入って抜けなくなるおそれがあります。

使用前の注意事項

警告

- ウエストベルト、肩ストラップ、胸ストラップは正しく調整して使用してください。
お子さまがすき間から落下する、ももが擦れるなど、ケガをするおそれがあります。
- 抱き方の練習をする際は、他の方に手伝っていただきながら行ってください。

使用時の注意事項

警告

- お子さまを乗せるとき、降ろすときは、お子さまをしっかりと支えてください。
- 安全用ゴムループを必ず使用してください。
安全用ゴムループを使用しないと、バックルが破損等により外れた場合に、お子さまが落下してケガをするおそれがあります。
- 「新生児対面抱き」「対面抱き」で使用する際は、お子さまの頭で着用者の前方、特に足下の視界が妨げられるおそれがあります。歩行時は注意してください。
- 生後4カ月、または首が完全にすわるまでは、お子さまを着用者の体に密着させるような抱き方をしないでください。
- お子さまの顔の周りに十分な空間があり、頭部が動くくらいに調整してください。
お子さまが窒息するおそれがあります。

- 使用中は、大きく前に（約 45°を超えて）屈まないでください。使用中に屈む際には、お子さまをしっかりと支え、必ずひざを曲げてください。特に「おんぶ」の場合には注意してください。

お子さまが滑り落ちてケガをするおそれがあります。



- 授乳後 30分は、本製品を使用しないでください。
本製品の使用により、おなかを圧迫し、お子さまが嘔吐により窒息するおそれがあります。授乳後は必ずベビーキャリアをはずしてください。
- 授乳は立ったまま行わず、安全な場所にすわった状態で行ってください。

- フードを使用しないときは、フードポケットに収納してください。
フードがお子さまの顔にかかると、窒息するおそれがあります。
- フードを使用する際は、フードストラップを正しく調整して使用してください。
フードストラップを使わないとフードがお子さまの顔にかかって窒息したり、フードストラップが引っかかり、着用者が転倒するなどのおそれがあります。
- 「腰抱き」では、フードを使用しないでください。
フードストラップが固定できずに、フードがお子さまの顔にかかり窒息したり、フードストラップが引っかかり、着用者が転倒するなどのおそれがあります。
- お子さまを乗せたまま抱き方を変更しないでください。
お子さまが落下するおそれがあります。
- バックルを留める際に、着用者の衣服などを挟まないよう注意してください。
バックルが正しく留められずに、使用中に外れて、お子さまが落下してケガをするおそれがあります。
- 取扱説明書に記載されている以外の抱き方をしないでください。特に、お子さまが外向きになる抱き方はしないでください。
落下、窒息、お子さまの股関節に悪影響が出るなどのおそれがあります。

- **ストラップまとめゴムを使用してください。**

垂れ下がったストラップがお子さまの首にかかり窒息したり、他の物に引っかかり、着用者が転倒するなど、思わぬ事故が発生するおそれがあります。

- **ウエストベルト、肩ストラップ、胸ストラップのバックルは、正しく留めて使用してください。**

お子さまがすき間から落下してケガをするおそれがあります。

- **ウエストベルト、肩ストラップ、胸ストラップのバックルは、無理に押し込んで使用しないでください。**

バックルが破損する原因となります。

バックルが破損すると、固定力が不十分となり、使用中にバックルが外れて、お子さまが落下してケガをするおそれがあります。

- **ご使用中にお子さまが不快感を示した場合は使用を中止し、様子を見てください。**

- **お子さまを乗せるときは、必ず安全な場所で行ってください。**

- **お子さまを乗せるときには、着用者はひざをつくなどの低い姿勢で行ってください。**

- **乳幼児を抱く際は周囲に危険な物が無いベッドなど柔らかい場所で、ご使用に慣れるまでは他の方に手伝っていただき着用してください。**

- **ベビーキャリアの使用方法を十分に理解し、正しく安全に使用できるようになるまでは、使用しないでください。**

- **お子さまを降ろすときは、ひざをつくなどの低い姿勢で、必ず安全な場所で行ってください。**

不安定な場所などで行うと、バランスを崩してお子さまが落下するおそれがあります。

⚠ 注意

- お子さまを乗せているときは、常に周りの状況に注意し、お子さまを周りの物にぶつけないよう注意してください。
特に「おんぶ」の場合は目が届きにくいので注意してください。
- ウエストベルト、肩ストラップ、胸ストラップに荷物などを引っかけたり、吊り下げたりしないでください。
着用者がバランスを崩したり、引っかかって転倒するなど思わぬ事故が発生するおそれがあります。
- バックルを留める際は、バックルのすきまに、お子さまやご兄弟等が手指を挟まないよう注意してください。
手指にケガをするおそれがあります。
- 使用中は、お子さまの位置や姿勢の調整が行えるように、常に両手が使えるようにしておいてください。
- 使用中にお子さまの脚が圧迫されたり、締め付けられないように注意してください。
- お子さまが本製品の中で動くことで、着用者がバランスを崩すおそれがありますので注意してください。

- ポケットには、とがったものを入れないでください。
- ポケットには、カイロなどを入れないでください。
お子さまがヤケドを負うおそれがあります。
- 肩や背中、首にケガや痛みなど問題がある場合は、着用しないでください。
- ベビーキャリアを使用していて肩や背中、首に痛みなどの問題が生じた際には直ちに使用を中止して専門医に相談してください。
- 着用中の摩擦、汗等により、衣服に色が移るおそれがありますので注意してください。

インファント インサート

使用条件



警告

【年齢】

- お子さまが新生児から4カ月未満の場合は、必ずインファント インサートを使用してください。

【体重】

- インファント インサートは、3.2kg未満のお子さまには使用しないでください。
- 3.2kg以上、5.5kg未満では、必ずインファント インサートを使用してください。

【首すわり】

- 首が完全にすわるまでは、必ずインファント インサートを使用してください。

【すわり姿勢】

- お子さまの両膝がベビーキャリアから出て、着用者の胴回りをまたぐ自然な開脚ができるまでは、インファント インサートを使用してください。

一般的な注意事項



警告

- インファント インサートは、ベビーキャリアで「対面抱き」をする際に、乳幼児を包んでサポートする「新生児対面抱き」用のアクセサリです。他の用途に使用しないでください。
- インファント インサートは、ベビーキャリア専用アクセサリです。単独での使用や、エルゴベビー社製ベビーキャリア以外に使用しないでください。

使用時の注意事項

警告

- スワドルストラップを持ってインファント インサートを持ち上げないでください。
スナップが外れて、お子さまが落下するおそれがあります。
- スワドルストラップがお子さまの顔にかからないように注意してください。

注意

- スワドルストラップは無理に留めないでください。
お子さまに負荷がかかるおそれがあります。

ベビーウエストベルト

使用条件

警告

【年齢】

- お子さまが新生児から24カ月未満の場合は、必ずベビーウエストベルトを使用してください。

一般的な注意事項

警告

- ベビーウエストベルトは、エルゴベビー社製ベビーキャリア専用です。
単独での使用や、他の製品に使用しないでください。

ベビーウエストベルトは乳幼児のウエスト回りに装着し、ベビーキャリアに取りつけて使用するものです。もしもの時にベビーウエストベルトが乳幼児の腰回りを保持します。

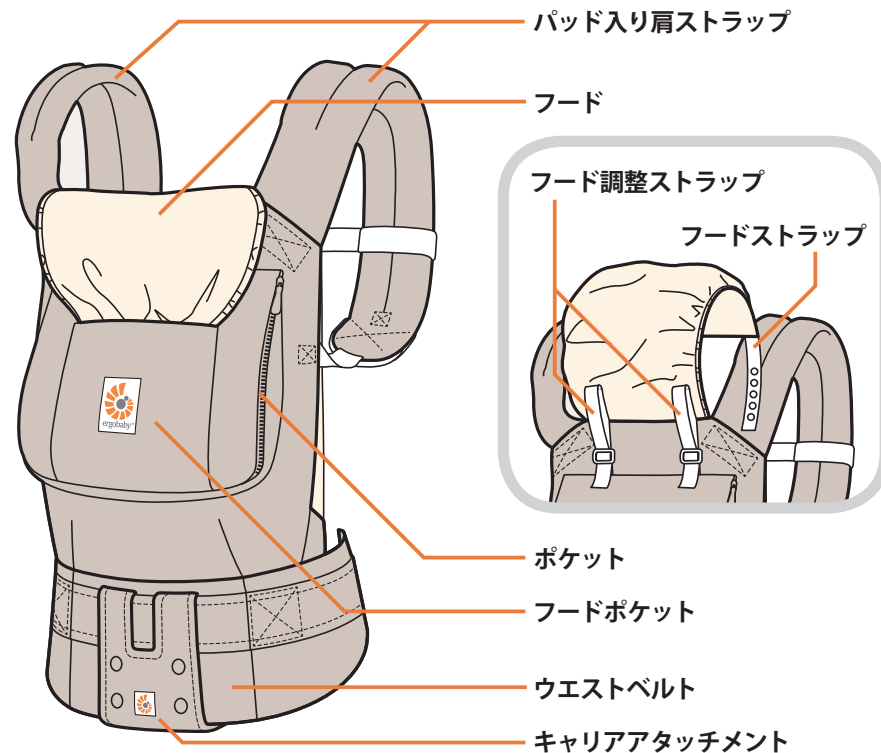
各部の名称

使用時の注意事項

警告

- キャリアアタッチメントがベビーキャリアのウエストベルトに確実に取り付けられていることを確認してから使用してください。
- 取扱説明書に記載されている、お子さまのウエスト位置以外に、ベビーウエストベルトを装着させないでください。
- ベビーウエストベルトのバックルを留める際は、お子さまをしっかりと支えてください。
- ベビーウエストベルトのバックルは、正しく留めて使用してください。
- ベビーウエストベルトをきつく締めすぎないでください。

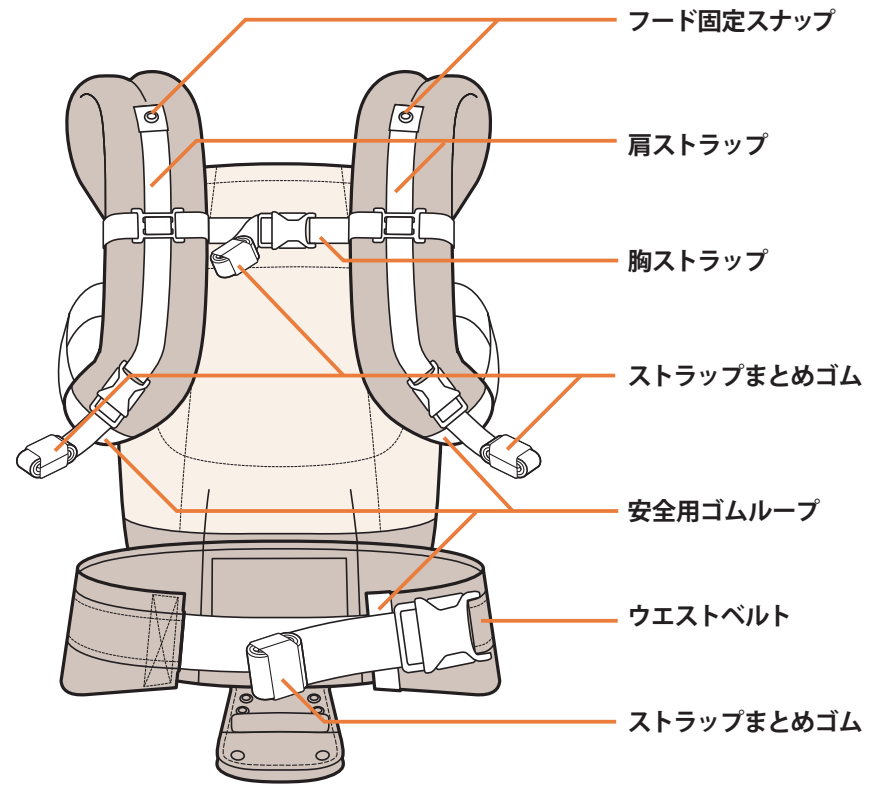
ベビーキャリア本体前面



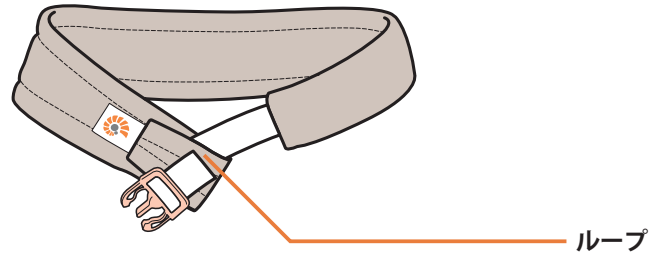
※製品の外観や仕様は、予告なく変更することがあります。

※イラストは、エルゴベビー・ベビーキャリア(3ポジション オリジナル)のイラストです。フード調整ストラップ、肩ストラップ、ポケットの仕様や付属の有無は、シリーズによって異なります。

ベビーキャリア本体背面



ベビーウエストベルト



同梱品を確認する

以下の同梱品が揃っていることをご確認ください。
万一、不足や不良がありましたら、お手数ですが、
お買い求めいただいた販売店、または裏表紙に記載
のお客さま相談窓口までご連絡ください。

警告

<一般的な注意事項>

- 部品、アクセサリは、ベビーキャリア、インファント インサート専用に設計されたもの以外は使用しないでください。

ベビーキャリア(単品)

- ・ベビーキャリア
- ・ベビーウエストベルト
- ・取扱説明書(本書)
- ・INSTRUCTION MANUAL
- ・ベビーキャリア保証カード



バンドルオブジョイ(セット)

- ・ベビーキャリア
- ・ベビーウエストベルト
- ・インファント インサート
- ・取扱説明書(本書)
- ・INSTRUCTION MANUAL
- ・ベビーキャリア保証カード



ベビーキャリア
保証カード



取扱説明書(本書)



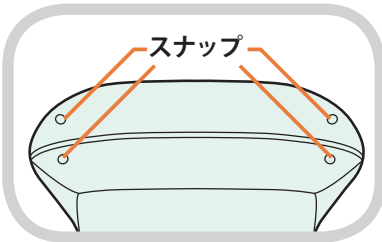
INSTRUCTION MANUAL



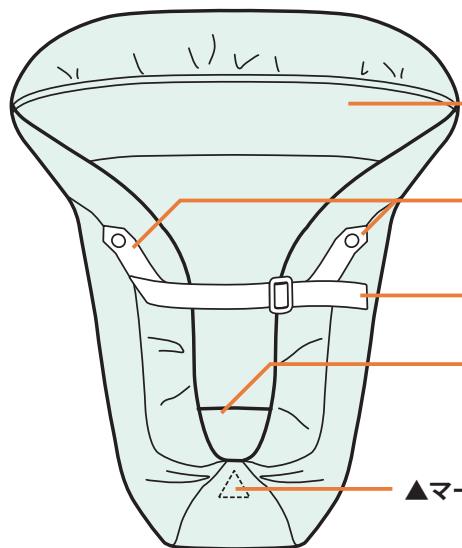
インファント インサートII

- ※インファントインサートは別売りです。
- ※バンドルオブジョイ(セット)にはインファントインサートが同梱されています。

背面



スナップ



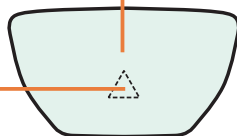
ネッククッション

アタッチメントストラップ

スワドルストラップ

ボトムサポートクッション

▲マーク



※製品の外観や仕様は、予告なく変更することがあります。
※イラストは、インファント インサートIIのイラストです。

調整する・装着する

警告

- 「安全上のご注意」の「点検・整備に関する注意事項」の「警告」(P.9)を合わせてお読みください。

<一般的な注意事項>

- お子さまをベビーキャリアに乗せる前に、予め各部のバックルを留め、ストラップ・ベルトの長さをご自分の体に合せて調整してください。
お子さまが落下し、ケガをするおそれがあります。

<使用前の注意事項>

- ウエストベルト、肩ストラップ、胸ストラップは正しく調整して使用してください。
お子さまがすき間から落下する、ももが擦れるなど、ケガをするおそれがあります。

<使用時の注意事項>

- 安全用ゴムループを必ず使用してください。
安全用ゴムループを使用しないと、バックルが破損等により外れた場合に、お子さまが落下してケガをするおそれがあります。

- バックルを留める際に、着用者の衣服などを挟まないよう注意してください。
バックルが正しく留められずに、使用中に外れて、お子さまが落下してケガをするおそれがあります。

バックルが正しく留められずに、使用中に外れて、お子さまが落下してケガをするおそれがあります。

- ストラップまとめゴム使用してください。

垂れ下がったストラップがお子さまの首にかかり窒息したり、他の物に引っかかり、着用者が転倒するなど、思わぬ事故が発生するおそれがあります。

- ウエストベルト、肩ストラップ、胸ストラップのバックルは、無理に押し込んで使用しないでください。

バックルが破損する原因となります。
バックルが破損すると、固定力が不十分となり、使用中にバックルが外れて、お子さまが落下してケガをするおそれがあります。

注意

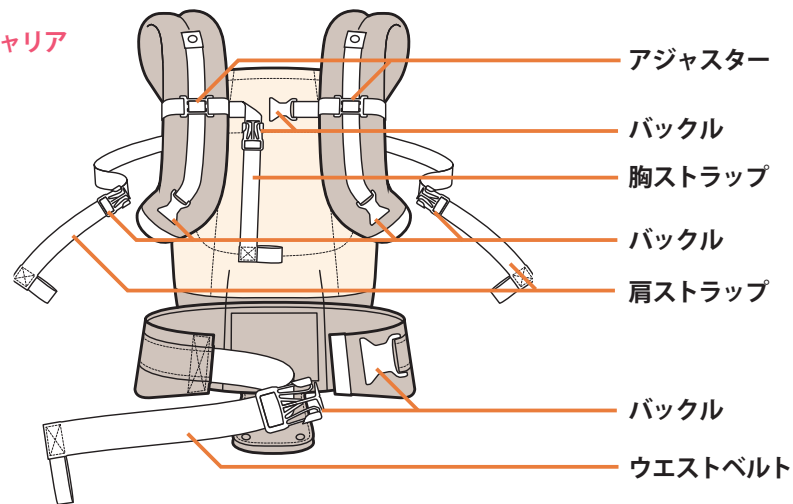
<使用時の注意事項>

- バックルを留める際は、バックルのすきまに、お子さまやご兄弟等が手指を挟まないよう注意してください。

手指にケガをするおそれがあります。

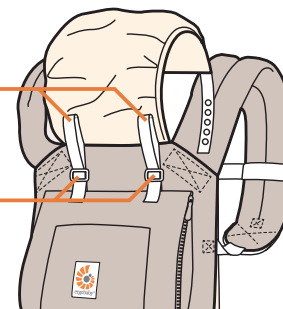
●ストラップとバックルの位置

ベビーキャリア

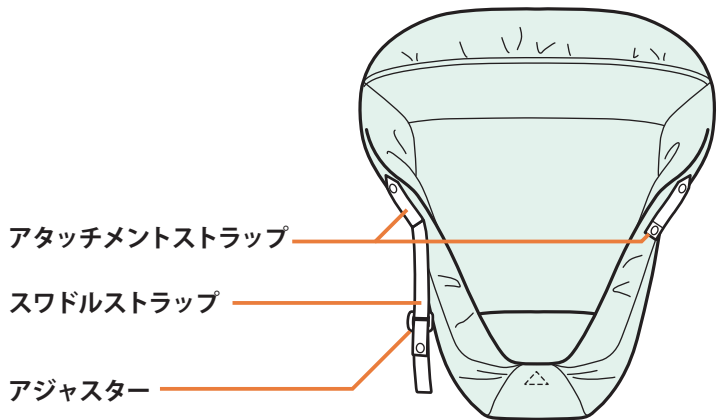


フード調整ストラップ

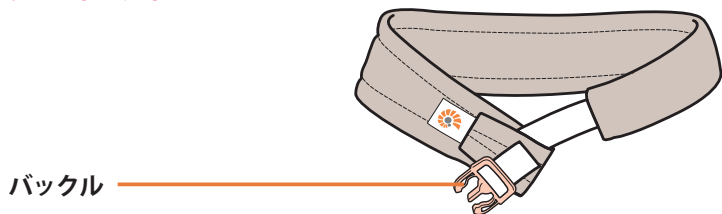
アジャスター



インファント インサート

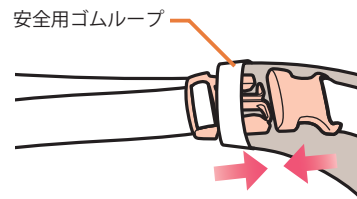


ベビーウエストベルト

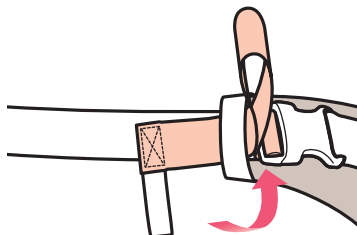


●バックルを留める

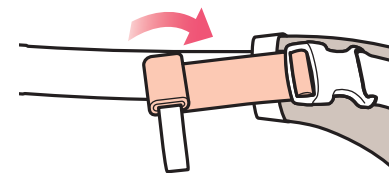
1 ストラップを安全用ゴムループに通し、バックルをカチッと音がするまで差しこみます。



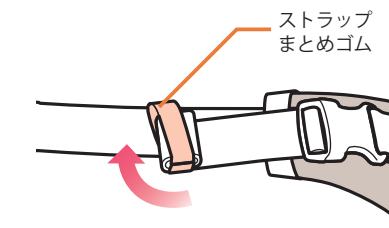
2 ストラップのあまりを安全用ゴムループの外に出します。



3 ストラップのあまりを丸めます。



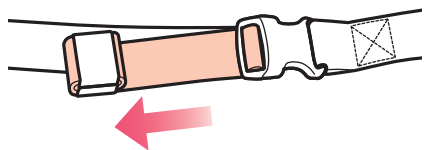
4 ストラップのあまりをストラップまとめゴムでまとめます。



●ストラップ・ベルトの長さを調整する

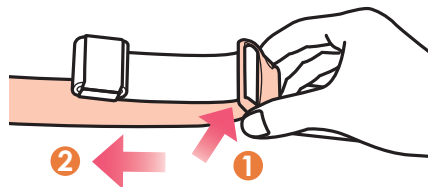
短くする

- 1 図の方向にストラップのあまりを引きます。



長くする

- 1 バックルまたはアジャスターを起こしてストラップをゆるめ、図の方向にストラップを引きます。

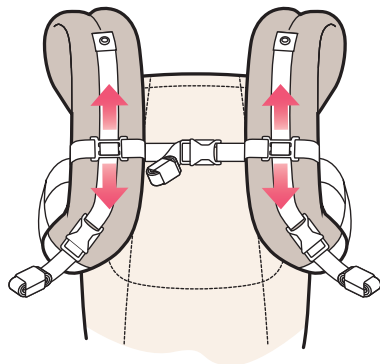
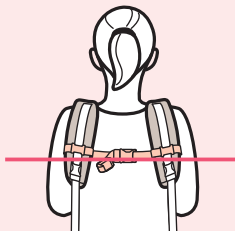


●胸ストラップの位置を調整する

- 1 左右のアジャスターを動かし、胸ストラップの位置を調整します。

POINT

着用時の胸ストラップの位置は、ご自分のわきの下の位置付近に合わせます。

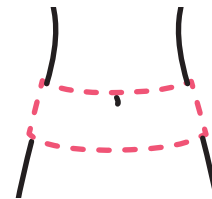


●ウエストベルトを装着する

ウエストベルトの上端が、ご自分のおへそにかかる位置が基準です。

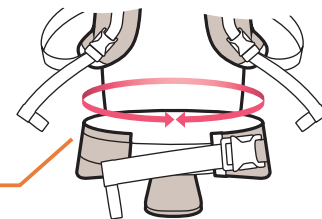
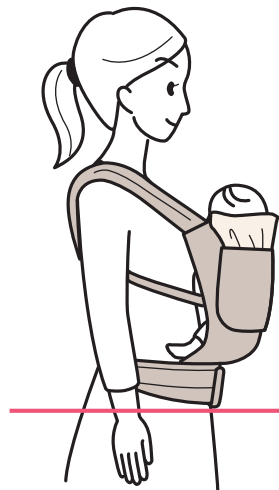
POINT

慣れないうちは、鏡などを利用して確認してください。



- 身長が高めの方は基準より上に、身長が低めの方は基準より下に装着します。ご自分がまっすぐ立ったとき、ウエストベルトが地面と水平になるように装着します。横向きに鏡の前に立ち、ウエストベルトが地面と水平になっていることを確認します。

- ウエストベルトを基準の位置に装着すると、お子さまの重さで、ウエストベルトの下部が骨盤の上部にはまるように固定されます。ウエストベルトがウエストラインから骨盤までのカーブにフィットし、お子さまの体重をウエストベルト全体で支えます。



ウエスト回りは135cmまでお使いいただけます。

ベビーウエストベルトを装着する

警告

<使用条件>

【年齢】

- お子さまが、24カ月未満の場合は、必ずベビーウエストベルトを取りつけてください。

<一般的な注意事項>

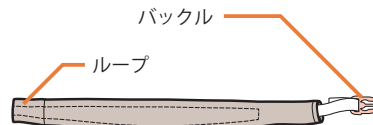
- ベビーウエストベルトは、エルゴベビー社製ベビーキャリア専用品です。単独での使用や、エルゴベビー社製ベビーキャリア以外に使用しないでください。

ベビーウエストベルトは乳幼児のウエスト回りに装着し、ベビーキャリアに取りつけて使用するものです。もしもの時にベビーウエストベルトが乳幼児の腰回りを保持します。

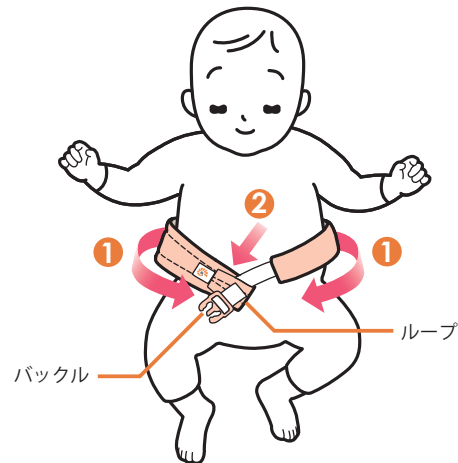
<使用時の注意事項>

- キャリアアタッチメントがベビーキャリアのウエストベルトに確実に取り付けられていることを確認してから使用してください。
- 取扱説明書に記載されている、お子さまのウエスト位置以外に、ベビーウエストベルトを装着させないでください。
- ベビーウエストベルトのバックルを留める際は、お子さまをしっかり支えてください。
- ベビーウエストベルトのバックルは、正しく留めて使用してください。
- ベビーウエストベルトをきつく締めすぎないでください。

- 1 ベビーウエストベルトを広げます。



- 2 ベビーウエストベルトをお子さまのウエストに装着し、バックルをループに通します。



POINT

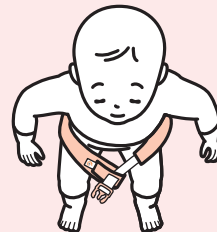
ベビーウエストベルトのストラップのあまりを、ループの外に出します。



POINT

ベビーウエストベルトを、きつく締めすぎないでください。

ベビーキャリアの中のお子さまの自然なすわり姿勢をそのままに、もしもの時だけベビーウエストベルトが腰回りをしっかりホールドします。



新生児対面抱きと対面抱き

警告

<使用条件>

【年齢】

- お子さまが、新生児から4カ月未満の場合は、必ずインファント インサートを使用してください。
- お子さまが、24カ月未満の場合は、必ずベビーウエストベルトを取りつけてください。

【体重】

- インファント インサートは、3.2kg未満のお子さまには使用しないでください。
- 3.2kg以上、5.5kg未満では、必ずインファント インサートを使用してください。
- ベビーキャリア単体で使用する場合は、5.5kg未満のお子さまを乗せないでください。
- ベビーキャリアには、20kg以上のお子さまを乗せないでください。

【首すわり】

- 首が完全にすわるまでは、必ずインファント インサートを使用してください。

【すわり姿勢】

- お子さまの両膝がベビーキャリアから出て、着用者の胴回りをまたぐ自然な開脚ができるまでは、インファント インサートを使用してください。

<一般的な注意事項>

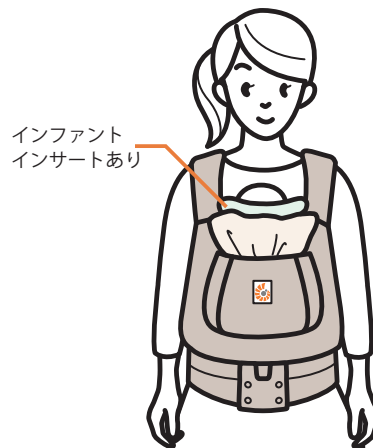
- お子さまをベビーキャリアに乗せる前に、予め各部のバックルを留め、ストラップ・ベルトの長さをご自分の体に合せて調整してください。お子さまが落下し、ケガをするおそれがあります。

<使用時の注意事項>

- 「新生児対面抱き」「対面抱き」で使用する際は、お子さまの頭で着用者の前方、特に足下の視界が妨げられるおそれがあります。歩行時は注意してください。
- 使用中は、大きく前に（約45°を超えて）屈まないでください。使用中に屈む際には、お子さまをしっかりと支え、必ずひざを曲げてください。お子さまが滑り落ちてケガをするおそれがあります。
- 授乳後30分は、本製品を使用しないでください。本製品の使用により、おなかを圧迫し、お子さまが嘔吐により窒息するおそれがあります。授乳後は必ずベビーキャリアをはずしてください。
- 取扱説明書に記載されている以外の抱き方をしないでください。特に、お子さまが外向きになる抱き方はしないでください。落下、窒息、お子さまの股関節に悪影響が出るなどのおそれがあります。
- お子さまを乗せるときは、必ず安全な場所で行ってください。

●新生児対面抱き

インファント インサートを使い、お子さまとご自分が向きあうように抱く方法が「新生児対面抱き」です。



<使用条件>

- 首がすわっていない
- 体重 3.2kg 以上

●対面抱き

新生児対面抱きと同じ方法で、インファント インサートを使わずに抱く方法が「対面抱き」です。



<使用条件>

- 首が完全にすわっている
- 4カ月以上
- 体重 5.5kg 以上
- 両膝がベビーキャリアから出る

月齢などの目安は「成長に合わせた快適使い方ガイド」(P.4)をごらんください。

インファント インサートⅡを使う

警告

- 「安全上のご注意」の「インファント インサート」(P.26)を合わせてお読みください。

POINT

インファント インサートの取扱説明書と「INSTRUCTION MANUAL」も合わせてご覧ください。

●月齢と使いかたのめやす

新生児～2カ月頃

手脚がインファント インサートの内側に入ります。



月齢3～4カ月頃

手脚がインファント インサートの外側に出ます。



月齢4～6カ月未満

ボトムサポートクッションのみを使って対面抱きをします。… P.48

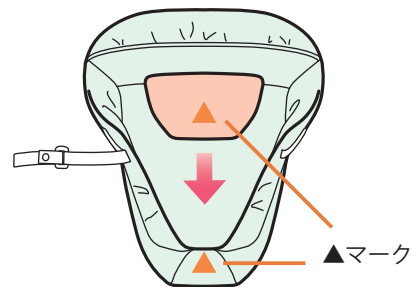


●ボトムサポートクッションについて

ボトムサポートクッションの位置

インファント インサートの▲マークと、ボトムサポートクッションの▲マークを合わせます。

お子さまを抱いたとき、お子さまがボトムサポートクッションにすわるようにします。



ボトムサポートクッションを使わないとき

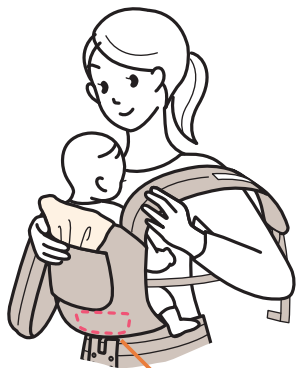
お子さまの体が大きく、ボトムサポートクッションをセットすると、頭がインファント インサートから出るときは、ボトムサポートクッションなしでインファント インサートをお使いください。

ボトムサポートクッションのみで使う

対面抱きで、首がすわっているお子さまの両膝が、ベビーキャリアから出ないときは、ボトムサポートクッションのみを、お子さまのおしりの下に入れます。

ベビーウエストベルトを装着したお子さまをベビーキャリアに乗せ、ボトムサポートクッションをお子さまのお尻の下に入れ、肩ストラップを肩にかけます。

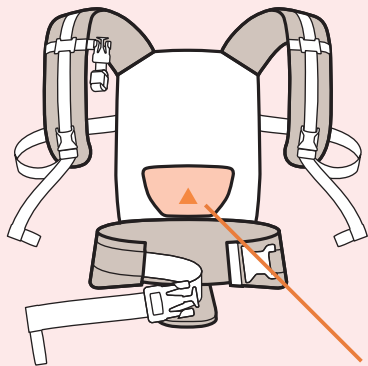
抱く [P.53](#)



ボトムサポートクッション

POINT

ボトムサポートクッションを、▲マークが手前に来るように、図のような向きでセットします。

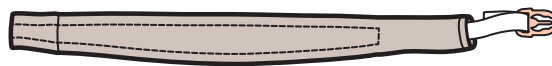


ボトムサポートクッション

●準備する

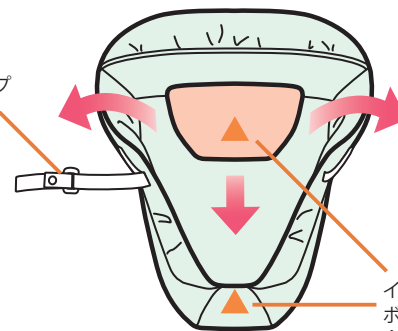
調整する [P.36](#)

ベビーウエストベルトを広げます。



インファント インサートを広げます

スワドルストラップをはずします。



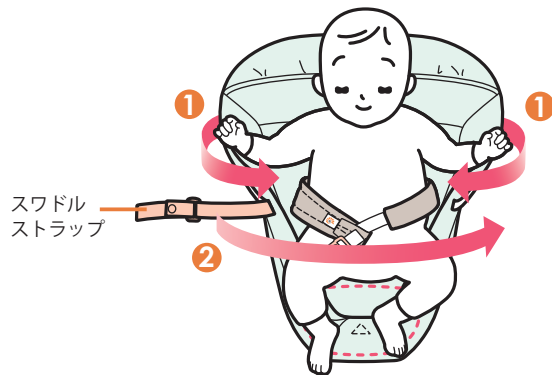
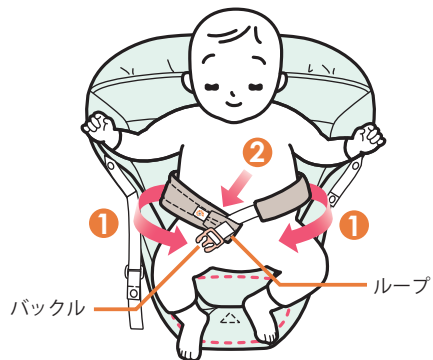
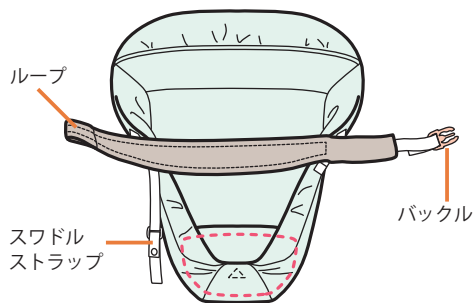
インファント インサートの▲マークと、ボトムサポートクッションの▲マークを合わせます。

●乗せる

1 ベビーウエストベルトをスワドルストラップの位置に合わせて置きます。

2 インファント インサートにおしり側からお子さまを乗せ、ベビーウエストベルトをお子さまのウエストに装着し、バックルをループに通します。

3 お子さまを左右からくみ、スワドルストラップを留めます。



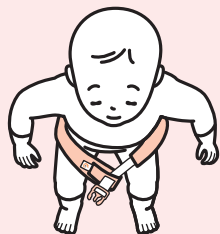
POINT

ベビーウエストベルトのストラップのあまりを、ループの外に出します。



POINT

ベビーウエストベルトを、きつく締めすぎないでください。
ベビーキャリアの中のお子さまの自然なすわり姿勢をそのままに、もしもの時だけベビーウエストベルトが腰回りをしっかりホールドします。



POINT

スワドルストラップが留まらないときは、スワドルストラップの長さを調整します。
ストラップ・ベルトの長さを調整する → P.40

スワドルストラップが留まらなくても、途中ではずれても問題ありません。スワドルストラップは、はずれやすくできています。

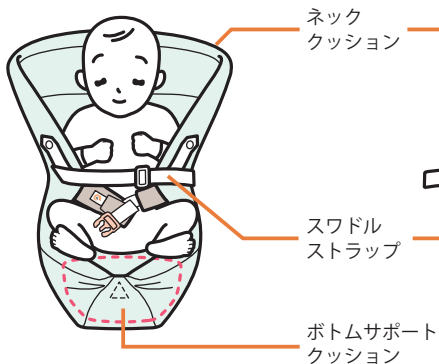
POINT

お子さまのおしりの位置とボトムサポートクッションの位置を合わせます。お子さまを抱いたとき、お子さまがボトムサポートクッションにすわるようにします。

抱く

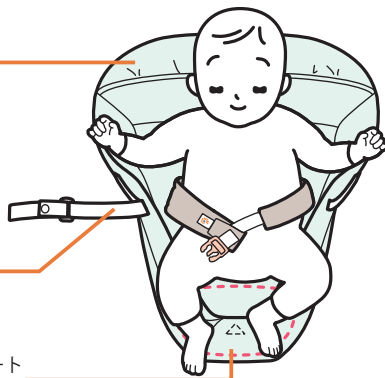
新生児～2カ月頃

手脚がインファント インサートの内側に入ります。



月齢3～4カ月頃

手脚がインファント インサートの外側に出ます。



上で示した月齢は目安です。無理に手脚を入れこんだり、出したりする必要はありません。自然な姿勢をさせてあげましょう。

POINT

お子さまの体が大きくなり、折りまげたネッククッションの上端から、お子さまの耳の上部が出るようになったら、ネッククッションを立ちあげます。

ネッククッションのスナップを留めるときは、左右両方を留めます。

警告

<使用条件>

【年齢】

- お子さまが、新生児から4カ月未満の場合は、必ずインファント インサートを使用してください。
- お子さまが、24カ月未満の場合は、必ずベビーウエストベルトを取りつけてください。

【体重】

- インファント インサートは、3.2kg未満のお子さまには使用しないでください。
- 3.2kg以上、5.5kg未満では、必ずインファント インサートを使用してください。
- ベビーキャリアには、20kg以上のお子さまを乗せないでください。

【首すわり】

- 首が完全にすわるまでは、必ずインファント インサートを使用してください。

【すわり姿勢】

- お子さまの両膝がベビーキャリアから出て、着用者の胴回りをまたぐ自然な開脚ができるまでは、インファント インサートを使用してください。

<一般的な注意事項>

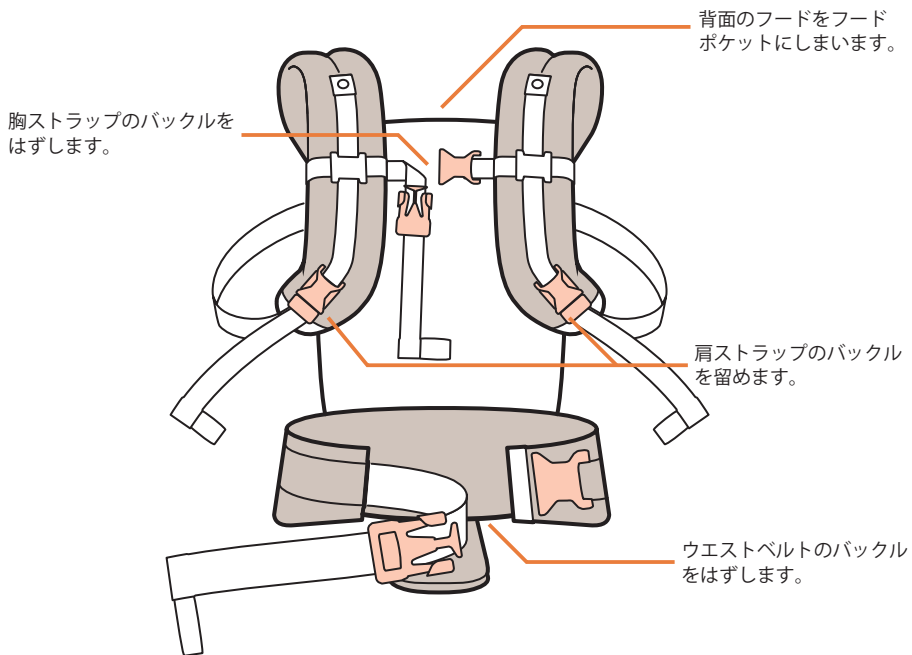
- お子さまをベビーキャリアに乗せる前に、予め各部のバックルを留め、ストラップ・ベルトの長さをご自分の体に合せて調整してください。お子さまが落下し、ケガをするおそれがあります。

<使用時の注意事項>

- 「新生児対面抱き」「対面抱き」で使用の際は、お子さまの頭で着用者の前方、特に足下の視界が妨げられるおそれがあります。歩行時は注意してください。
- 使用中は、大きく前に（約45°を超えて）屈まないでください。使用中に屈む際には、お子さまをしっかり支え、必ずひざを曲げてください。お子さまが滑り落ちてケガをするおそれがあります。
- 授乳後30分は、本製品を使用しないでください。本製品の使用により、おなかを圧迫し、お子さまが嘔吐により窒息するおそれがあります。授乳後は必ずベビーキャリアをはずしてください。
- 取扱説明書に記載されている以外の抱き方をしないでください。特に、お子さまが外向きになる抱き方はしないでください。落下、窒息、お子さまの股関節に悪影響が出るなどのおそれがあります。
- お子さまを乗せるときは、必ず安全な場所で行ってください。

●準備する

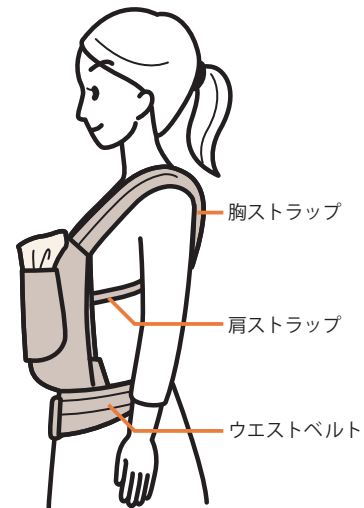
調整する [… P.36](#)



●調整する

調整する [… P.36](#)

- 1 次ページからの手順を参考に、お子さまを抱かない状態で、各部のバックルを留め、ストラップ・ベルトの長さをご自分の体に合わせて調整します。
- 2 ウエストベルトのバックルと、胸ストラップのバックルをはずして、ベビーキャリアを体からはずし、次ページからの手順で、お子さまを抱きます。



●ベビーウエストベルトを装着する

お子さまにベビーウエストベルトを装着します。

新生児対面抱き(インファント インサートを使う)

インファント インサートIIを使う [… P.46](#)

対面抱き(インファント インサートを使わない)

ベビーウエストベルトを装着する [… P.42](#)

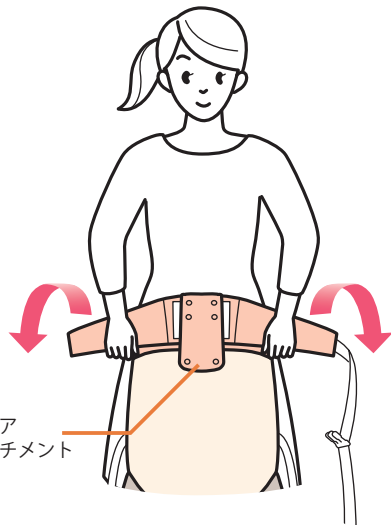
●抱く

1 ベビーキャリアを図のように持ち、キャリアアタッチメントを図のようにセットして、ウエストベルトを裏がえしてウエストに当てます。

ウエストベルトを装着する → P.41

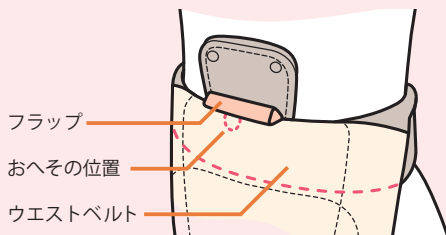
POINT

ウエストベルトの上端が、ご自分のおへそにかかる位置が基準です。

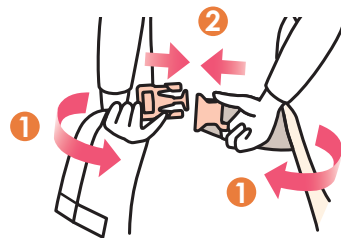


POINT

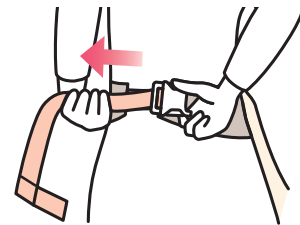
ウエストベルトを裏がえしたとき、キャリアアタッチメントのフラップがウエストベルトの上辺より上に出るようにします。



2 ウエストベルトをウエストに装着し、ウエストベルトのバックルをカチッと音がするまで留め、ウエストベルトを調整します。



バックルを留める → P.39

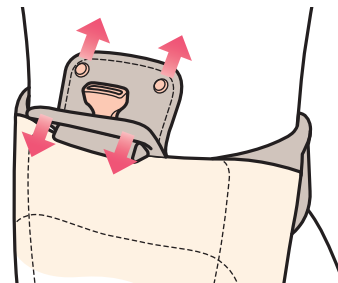


ストラップ・ベルトの長さを調整する → P.40

POINT

「バックルを留める」(P.39)をごらんいただき、ストラップのあまりを処理してください。

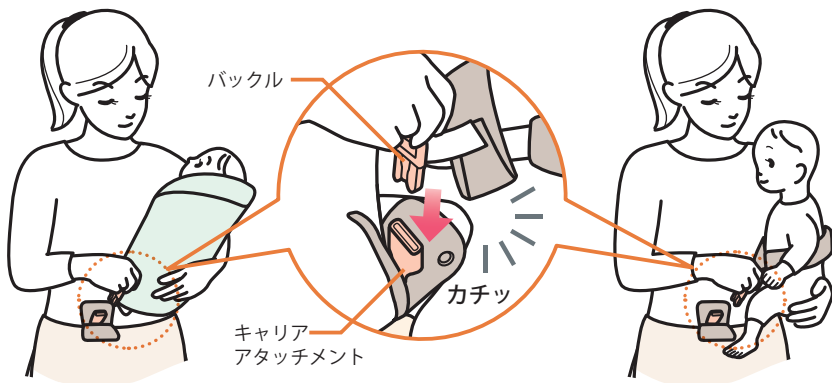
3 キャリアアタッチメントのスナップをはずします。



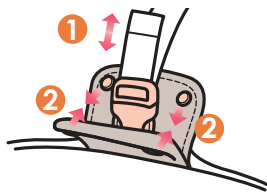
4 お子さまを抱き上げ、体の斜め前で支えます。お子さまを片手で直接支えながら、ベビーウエストベルトのバックルをキャリアアタッチメントに留めます。

新生児対面抱き

対面抱き



5 ベビーウエストベルトの長さを調節し、キャリアアタッチメントのスナップを留めます。



ストラップ・ベルトの長さを調整する → P.40

POINT

ベビーキャリアの中でお子さまが自然なすわり姿勢になるよう、ベビーウエストベルトはきつく締めすぎず、ゆとりを持たせてください。

6 正面でお子さまを抱き、お子さまを片手で直接支えながら、反対の手でベビーキャリアをお子さまの背中にかぶせます。

新生児対面抱き

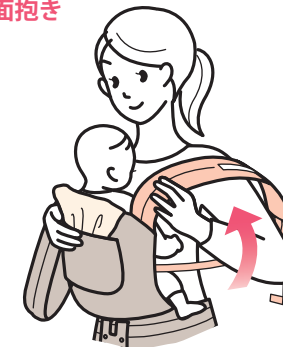
対面抱き



7 お子さまの背中を片手で支えながら、左右の패드入り肩ストラップを肩にかけます。

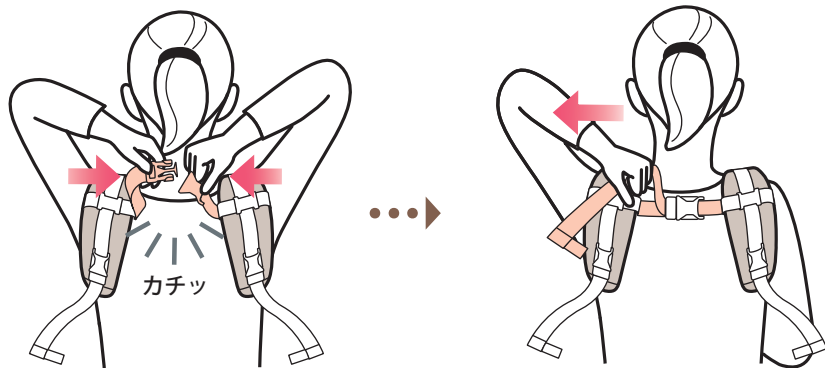
新生児対面抱き

対面抱き



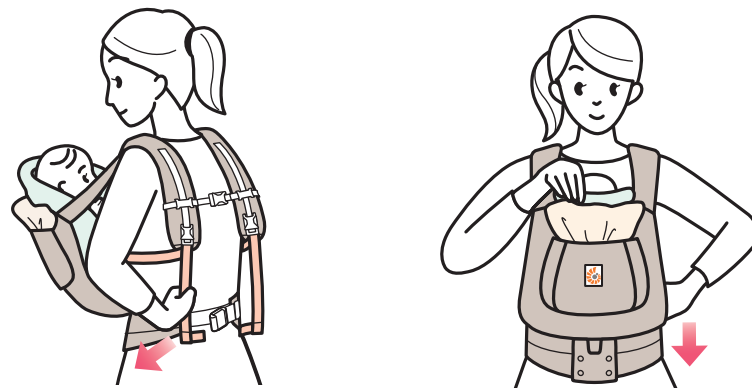
- 8 胸ストラップのバックルをカチッと音がするまで留め、胸ストラップを調整します。

バックルを留める [→ P.39](#)



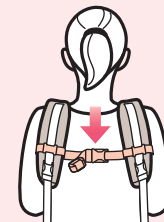
- 9 片手でベビーキャリアの上部を持ちながら、片方ずつ肩ストラップを調整します。

ストラップ・ベルトの長さ
を調整する [→ P.40](#)



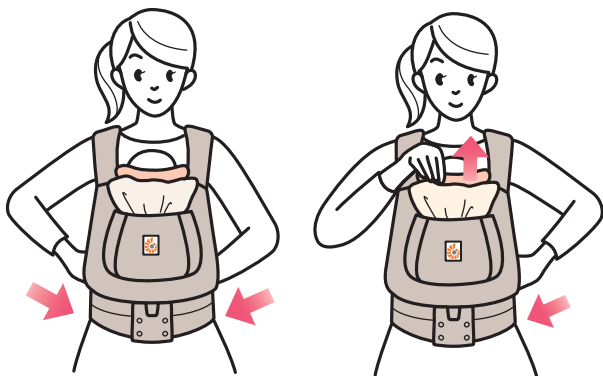
POINT

- 両方の肩ストラップを同時に調整しないでください。
- 両方の肩ストラップを、同じ長さに調整します。
- 肩ストラップを調整すると、胸ストラップの位置が下がります。



10 お子さまの位置を調整します。

新生児対面抱き



ベビーキャリアの両脇から手を入れ、インファント インサートがベビーキャリアの中央に来るように調整します。

ネッククッションを持ち、ベビーキャリアの脇から手を入れ、インファント インサートの底面とベビーキャリアの底面を合わせます。

対面抱き



ベビーキャリアの両脇を引き、お子さまがベビーキャリアの中央に深くすわり姿勢をするように調整します。

11 インファント インサートを調整します。

新生児対面抱き



必要に応じてネッククッションを立ちあげます。

チェックと調整

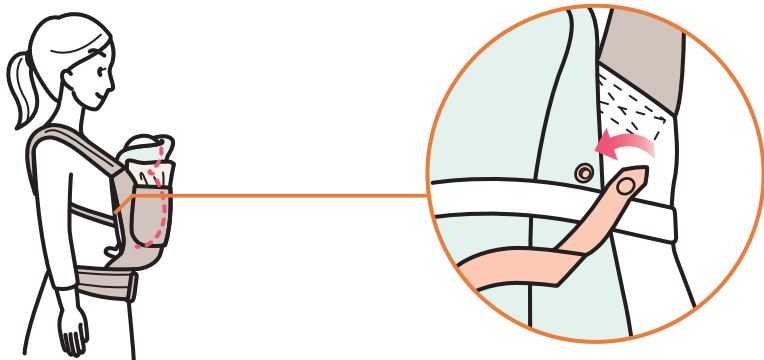
●インファント インサートをベビーキャリアに取りつける

お子さまの体が大きくなり、スワドルストラップを留めないときは、インファント インサートをベビーキャリアに取りつけます。

1 お子さまをインファント インサートに乗せ、ベビーキャリアに乗せます。

乗せる P.50

2 アタッチメントストラップを、肩ストラップに取りつけます。



POINT

アタッチメントストラップを肩ストラップに取りつけると、インファント インサートが、ずれにくくなります。

スワドルストラップと、アタッチメントストラップの両方を同時に使用することはできません。

⚠ 警告

<使用前の注意事項>

● ウエストベルト、肩ストラップ、胸ストラップは正しく調整して使用してください。

お子さまがすき間から落下する、ももが擦れるなど、ケガをするおそれがあります。

<使用時の注意事項>

● 安全用ゴムループを必ず使用してください。

安全用ゴムループを使用しないと、バックルが破損等により外れた場合に、お子さまが落下してケガをするおそれがあります。

● 生後4カ月、または首が完全にすわるまでは、お子さまを着用者の体に密着させるような抱き方をしないでください。

● お子さまの顔の周りに十分な空間があり、頭部が動くくらいに調整してください。

お子さまが窒息するおそれがあります。

● ウエストベルト、肩ストラップ、胸ストラップのバックルは、正しく留めて使用してください。

お子さまがすき間から落下してケガをするおそれがあります。

⚠ 注意

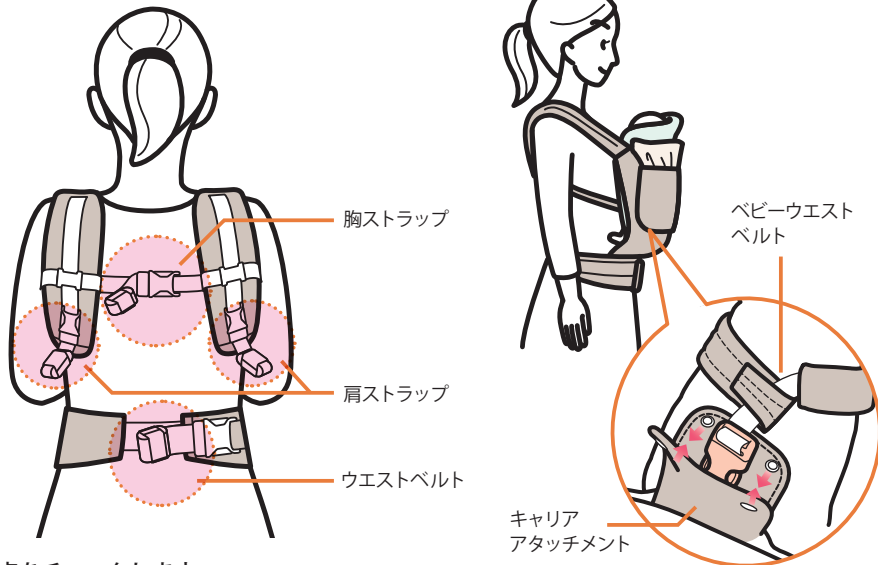
<使用時の注意事項>

● 使用中は、お子さまの位置や姿勢の調整が行えるように、常に両手が使えるようにしておいてください。

● 使用中にお子さまの脚が圧迫されたり、締め付けられないように注意してください。

● お子さまが本製品の中で動くことで、着用者がバランスを崩すおそれがありますので注意してください。

●バックルとストラップ・ベルト



次の点をチェックします。

- ☑ バックルが留まっている。
- ☑ キャリアアタッチメントのスナップが留まっている。
- ☑ ストラップ・ベルトのあまりを丸め、ストラップまとめゴムでまとめている。
- ☑ ストラップ・ベルトが安全用ゴムループ・ループを通っている。
- ☑ お子さまの手脚がストラップ・ベルトなどにはさまっていない。

⚠ 警告

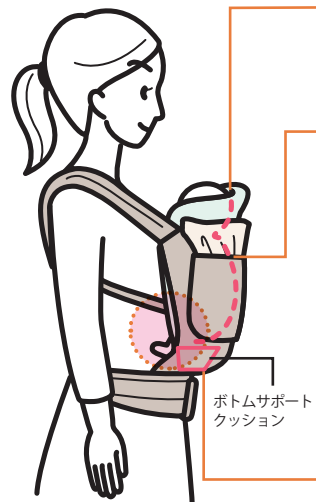
<使用時の注意事項>

- 気道をふさいでしまう危険性があるため、乳幼児の顎と胸が着く姿勢にならない様に注意してください。乳幼児の顎の下と胸の間には最低でも指2本分の間隔が必要です。

- 気道をふさいでしまう危険性があるため、乳幼児の腹部と着用者の間にこぶし1つ分の間隔をとるように、肩ストラップの長さを調整してください。

●お子さまの位置や姿勢

新生児対面抱き



インファント インサートで、お子さまの頭を支えます。

お子さまの背中が自然にアーチを描くようにします。

お子さまの太ももがベビーキャリアに支えられるようにします。

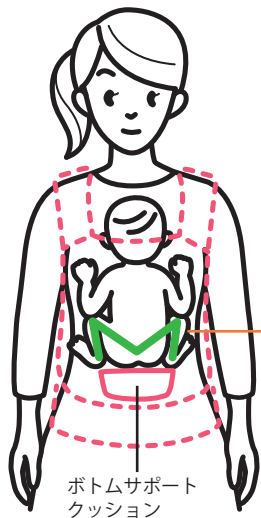
お子さまがボトムサポートクッション、またはベビーキャリアの底面にすわるようにします。

対面抱き



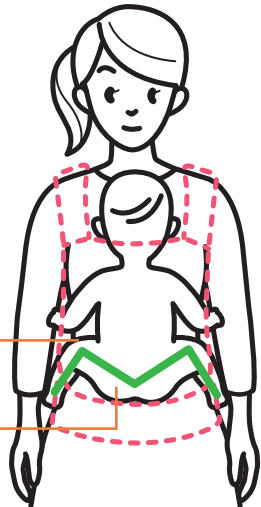
新生児対面抱き

対面抱き



お子さまの股関節が開き、脚が自然なM字型になるようにします。

お子さまの脚で自分の体を挟むようにします。



- 無理に手脚を入れこんだり、出したりする必要はありません。自然な姿勢をさせてあげましょう。
- お子さまの体が大きく傾かないよう、また、お子さまの体とご自分の体が密着しすぎないようにします。
- ご自分のおへその前で、お子さまと向きあうようにします。

フードを使う

警告

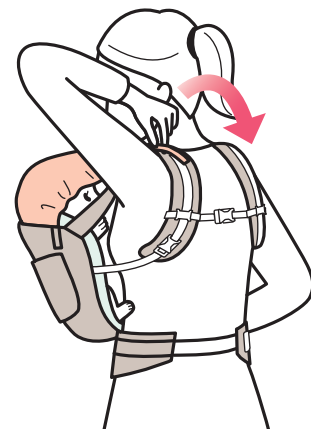
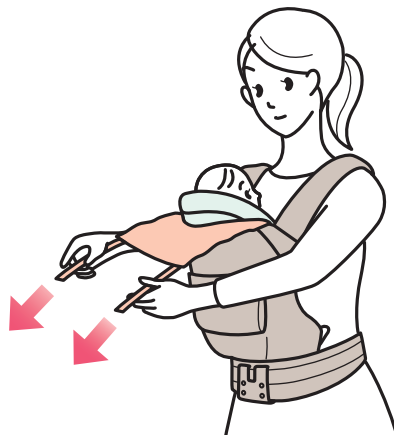
<使用時の注意事項>

- フードを使用しないときは、フードポケットに収納してください。
フードがお子さまの顔にかかる、窒息するおそれがあります。

- フードを使用する際は、フードストラップを正しく調整して使用してください。
フードストラップを使わないとフードがお子さまの顔にかかって窒息したり、フードストラップが引っかかり、着用者が転倒するなどのおそれがあります。

- 1 フードをフードポケットから引きだします。

- 2 両方のフードストラップを、フード固定スナップに留めます。



授乳する

警告

<使用時の注意事項>

- 授乳後 30分は、本製品を使用しないでください。

本製品の使用により、おなかを圧迫し、お子さまが嘔吐により窒息するおそれがあります。授乳後は必ずベビーキャリアをはずしてください。

- 授乳は立ったまま行わず、安全な場所にすわった状態で行ってください。

授乳するときは、肩ストラップをゆるめます。

フードを使うと、プライバシーを保つことができます。

ストラップ・ベルトの長さを調整する [→ P.40](#)

フードを使う [→ P.69](#)

POINT

授乳後は、お子さまをベビーキャリアから降ろしてください。

降ろす

警告

<使用時の注意事項>

- お子さまを降ろすときは、ひざをつくなどの低い姿勢で、必ず安全な場所で行ってください。

不安定な場所などで行うと、バランスを崩してお子さまが落下するおそれがあります。

準備する

フードを使っているときは、フードをはずし、フードポケットにしまえます。

フードを使う [→ P.69](#)

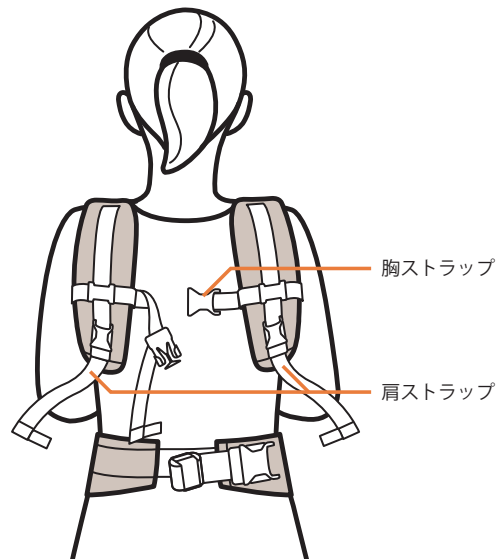
アタッチメントストラップをはずします。

ベビーキャリアに取りつける [→ P.64](#)

肩ストラップをゆるめます。

胸ストラップのバックルをはずします。

調整する [→ P.36](#)



抱く

●降ろす

新生児対面抱き

1 片手でインファント インサートの外側からお子さまを支えながら、左右のパッド入り肩ストラップをはずします。

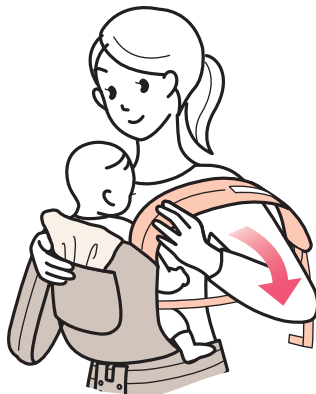
調整する ……P.36



対面抱き

1 お子さまを片手で支えながら、左右のパッド入り肩ストラップをはずします。

調整する ……P.36



2 ベビーウエストベルトをキャリアアタッチメントからはずし、お子さまを降ろしてから、ウエストベルトのバックルをはずします。

⚠ 警告

<使用条件>

【体重】

- ベビーキャリアには、20kg以上のお子さまを乗せないでください。

<一般的な注意事項>

- お子さまをベビーキャリアに乗せる前に、予め各部のバックルを留め、ストラップ・ベルトの長さをご自分の体に合せて調整してください。お子さまが落下し、ケガをするおそれがあります。
- 首が完全にすわるまでは「腰抱き」をしないでください。
- 「対面抱き」に慣れてから、「腰抱き」をお試しください。

<使用時の注意事項>

- 使用中は、大きく前に(約45°を超えて)屈まないでください。
- 使用中に屈む際には、お子さまをしっかり支え、必ずひざを曲げてください。お子さまが滑り落ちてケガをするおそれがあります。

- 授乳後30分は、本製品を使用しないでください。本製品の使用により、おなかを圧迫し、お子さまが嘔吐により窒息するおそれがあります。授乳後は必ずベビーキャリアをはずしてください。
- 「腰抱き」では、フードを使用しないでください。フードストラップが固定できずに、フードがお子さまの顔にかかり窒息したり、フードストラップが引っかかり、着用者が転倒するなどのおそれがあります。
- 取扱説明書に記載されている以外の抱き方をしないでください。特に、お子さまが外向きになる抱き方はしないでください。落下、窒息、お子さまの股関節に悪影響が出るなどのおそれがあります。
- お子さまを乗せるときは、必ず安全な場所で行ってください。

腰抱きは、ご自分から見て、お子さまを右側または左側に抱きます。ここでは、ご自分から見て、お子さまを左側に抱く方法をご説明します。

●準備する

調整する → P.36

POINT

胸ストラップは使いません。胸ストラップは短く調整して、ストラップまとめゴムでまとめます。

胸ストラップのバックルをはずします。

左の肩ストラップのバックルをはずします。

フードをフードポケットにしまします。

右の肩ストラップと、逆側の肩ストラップのバックルを留め、長めに調整します。

ウエストベルトのバックルをはずします。

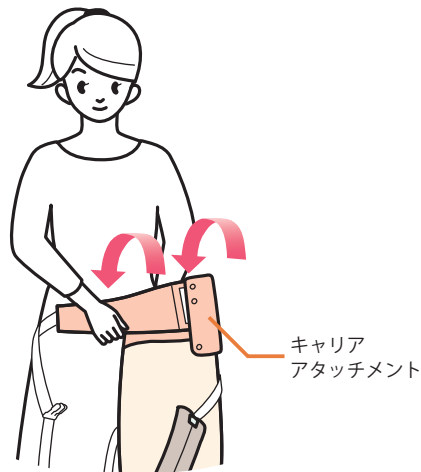
お子さまがご自分の斜め前に抱く方法が「腰抱き」です。



<使用条件>

- 首が完全にすわっている
- 腰がすわっている
- 6カ月以上
- 体重 7.8kg以上
- 両膝がベビーキャリアから出る

月齢などの目安は「成長に合わせた快適使い方ガイド」(P.4)をごらんください。

キャリア
アタッチメント

●抱く

- 1 ベビーキャリアを図のように持ち、キャリアアタッチメントを図のようにセットして、ウエストベルトを裏がえし、図のように体の斜め前のウエストに当てます。

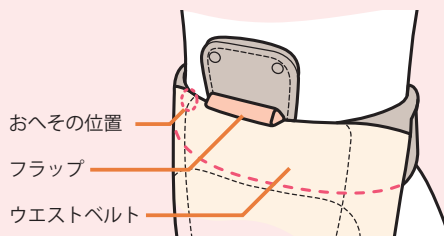
ウエストベルトを装着する [P.41](#)

POINT

ウエストベルトの上端が、ご自分のおへそにかかる位置が基準です。

POINT

ウエストベルトを裏がえしたとき、キャリアアタッチメントのフラップがウエストベルトの上辺より上に出るようにします。



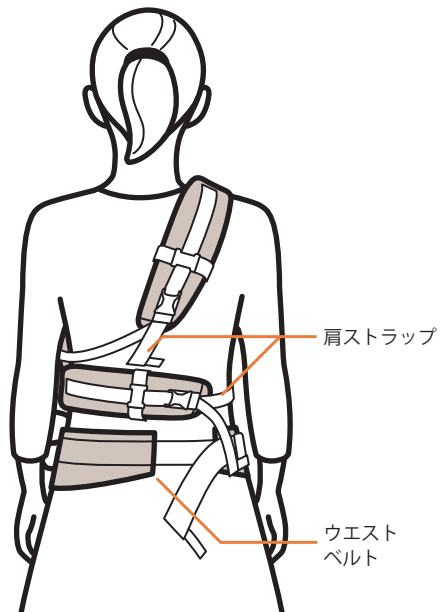
おへその位置

フラップ

ウエストベルト

調整する [P.36](#)

- 1 次ページからの手順を参考に、お子さまを抱かない状態で、各部のバックルを留め、ストラップ・ベルトの長さをご自分の体に合わせて調整します。



肩ストラップ

ウエスト
ベルト

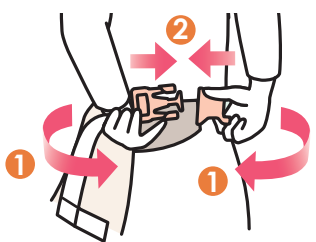
- 2 ウエストベルトのバックルと、胸に巻いた肩ストラップのバックルをはずして、ベビーキャリアを体からはずし、次ページからの手順で、お子さまを抱きます。

●ベビーウエストベルトを装着する

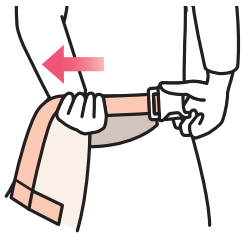
お子さまにベビーウエストベルトを装着します。

ベビーウエストベルトを装着する [P.42](#)

- 2 ウエストベルトをウエストに装着し、ウエストベルトのバックルをカチッと音がするまで留め、ウエストベルトを調整します。



バックルを留める … P.39

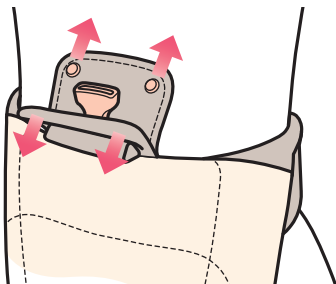


ストラップ・ベルトの長さを調整する … P.40

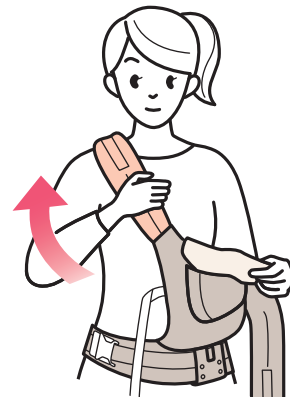
POINT

「バックルを留める」(P.39)をごらんいただき、ストラップのあまりを処理してください。

- 3 キャリアアタッチメントのスナップをはずします。



- 4 左手で、留めてあるパッド入り肩ストラップを逆手に持ち、頭の上をとおして右肩にかけます。

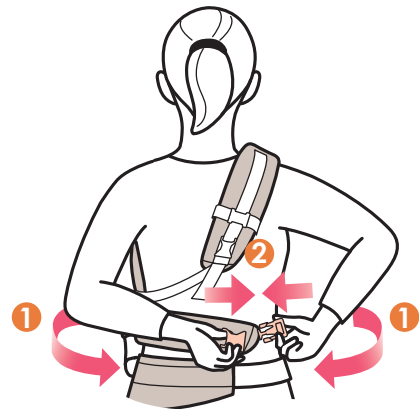
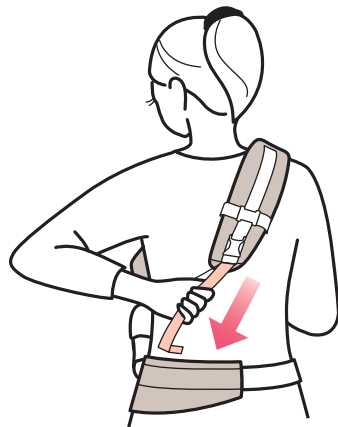


- 5 お子さまを、ベビーキャリアの上からベビーキャリアに乗せます。

POINT

お子さまの足先がストラップに引っかからないよう、下から誘導します。



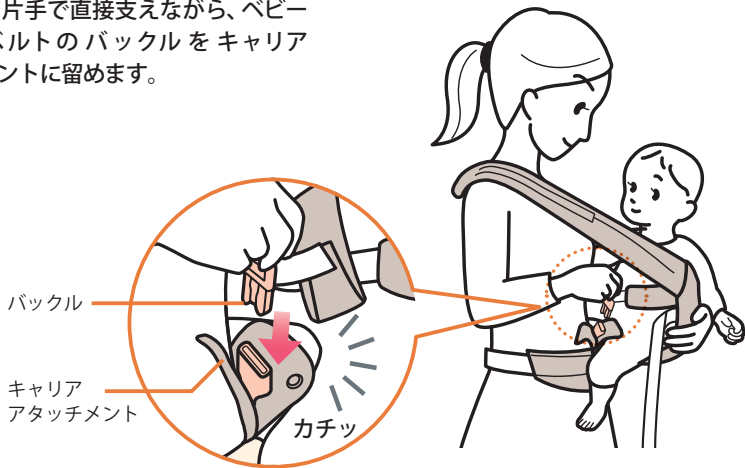


- 8 肩ストラップを調整します。
ストラップ・ベルトの長さを調整する [P.40](#)

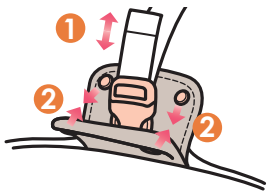
- 9 はずしてあるパッド入り肩ストラップを胸に巻き、パッド入り肩ストラップのバックルをカチッと音がするまで留めます。

バックルを留める [P.39](#)

- 6 お子さまを片手で直接支えながら、ベビーウエストベルトのバックルをキャリアアタッチメントに留めます。



- 7 ベビーウエストベルトの長さを調節し、キャリアアタッチメントのスナップを留めます。



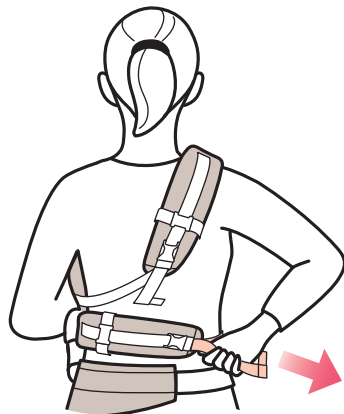
ストラップ・ベルトの長さを調整する [P.40](#)

POINT

ベビーキャリアの中でお子さまが自然なすわり姿勢になるよう、ベビーウエストベルトはきつく締めすぎず、ゆとりを持たせてください。

チェックと調整

- 10 胸に巻いた肩ストラップを調整します。
ストラップ・ベルトの長さを調整する → P.40



警告

<使用前の注意事項>

- ウエストベルト、肩ストラップ、胸ストラップは正しく調整して使用してください。
お子さまがすき間から落下する、ももが擦れるなど、ケガをするおそれがあります。

<使用時の注意事項>

- 安全用ゴムループを必ず使用してください。
安全用ゴムループを使用しないと、バックルが破損等により外れた場合に、お子さまが落下してケガをするおそれがあります。
- ウエストベルト、肩ストラップ、胸ストラップのバックルは、正しく留めて使用してください。
お子さまがすき間から落下してケガをするおそれがあります。

注意

<使用時の注意事項>

- 使用中は、お子さまの位置や姿勢の調整が行えるように、常に両手が使えるようにしておいてください。
- 使用中にお子さまの脚が圧迫されたり、締め付けられないように注意してください。

- お子さまが本製品の中で動くことで、着用者がバランスを崩すおそれがありますので注意してください。

●お子さまの位置や姿勢



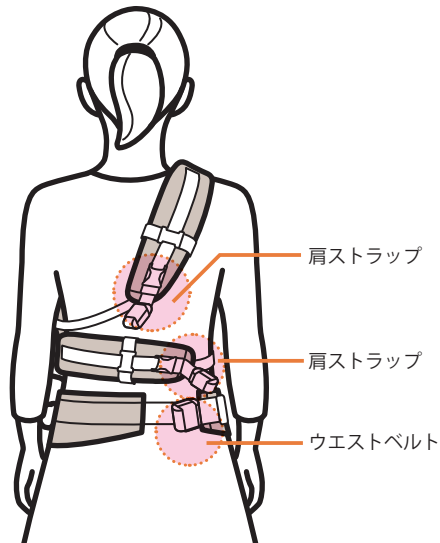
お子さまの背中が自然にアーチを描くようにします。

お子さまがベビーキャリアの底面にすわるようにします。

お子さまの太ももがベビーキャリアに支えられるようにします。

- 無理に手脚を入れこんだり、出したりする必要はありません。自然な姿勢をさせてあげましょう。
- お子さまの体が大きく傾かないよう、また、お子さまの体とご自分の体が密着しすぎないようにします。

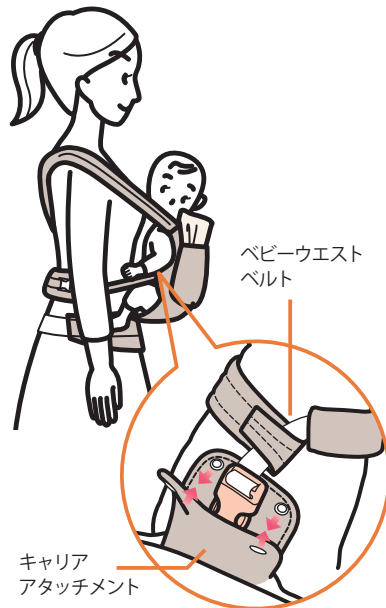
●バックルとストラップ・ベルト



肩ストラップ

肩ストラップ

ウエストベルト



ベビーウエストベルト

キャリアアタッチメント

次の点をチェックします。

- ☑ バックルが留まっている。
- ☑ キャリアアタッチメントのスナップが留まっている。
- ☑ ストラップ・ベルトのあまりを丸め、ストラップまとめゴムでまとめている。
- ☑ ストラップ・ベルトが安全用ゴムループ・ループを通っている。
- ☑ お子さまの手脚がストラップ・ベルトなどにはさまっていない。

降ろす

警告

<使用時の注意事項>

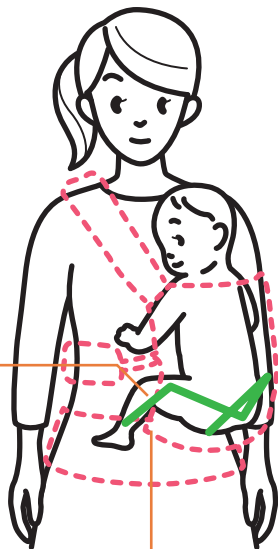
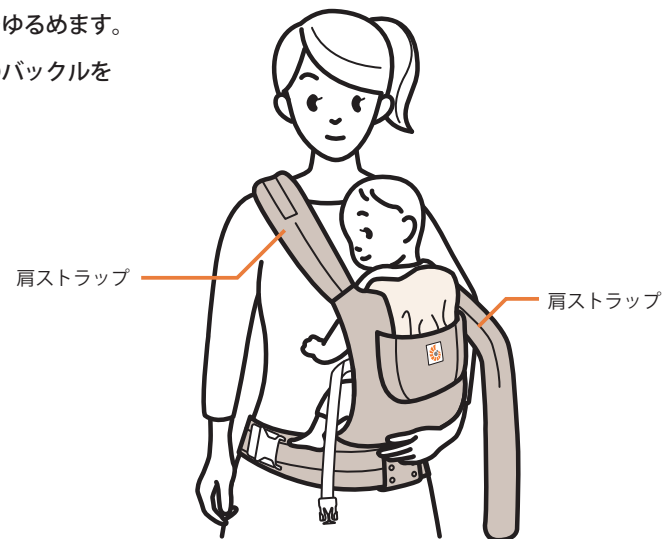
- お子さまを降ろすときは、ひざをつくなどの低い姿勢で、必ず安全な場所で行ってください。
不安定な場所などで行うと、バランスを崩してお子さまが落下するおそれがあります。

●準備する

肩にかけた肩ストラップをゆるめます。

胸に巻いた肩ストラップのバックルをはずします。

調整する → P.36



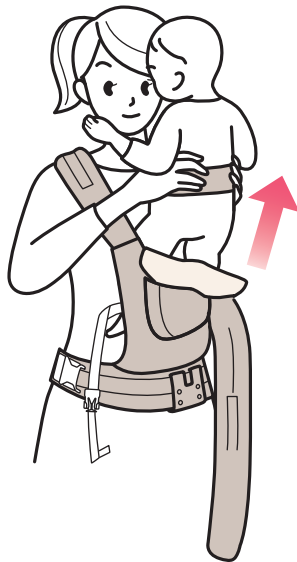
お子さまの股関節が開き、脚が自然なM字型になるようにします。

お子さまの脚で自分の体を挟むようにします。

抱く

●降ろす

1 ベビーウエストベルトをキャリアアタッチメントからはずし、お子さまをベビーキャリアの上へ抱きあげます。



2 お子さまを降ろしてから、肩ストラップ、ウエストベルトのバックルをはずします。

⚠ 警告

<使用条件>

【体重】

- ベビーキャリア単体で使用する場合は、5.5kg未満のお子さまを乗せないでください。
- ベビーキャリアには、20kg以上のお子さまを乗せないでください。

<一般的な注意事項>

- お子さまをベビーキャリアに乗せる前に、予め各部のバックルを留め、ストラップ・ベルトの長さをご自分の体に合せて調整してください。お子さまが落下し、ケガをするおそれがあります。
- フード付きの服で「おんぶ」する場合は、服のフードがお子さまの顔にかからないよう注意してください。窒息するおそれがあります。
- 首が完全にすわるまでは、「おんぶ」をしないでください。
- 「対面抱き」に慣れてから、「おんぶ」をお試しください。

<使用時の注意事項>

- 使用中は、大きく前に（約45°を超えて）屈まないでください。
- 使用中に屈む際には、お子さまをしっかりと支え、必ずひざを曲げてください。特に「おんぶ」の場合には注意してください。お子さまが滑り落ちてケガをするおそれがあります。
- 授乳後30分は、本製品を使用しないでください。本製品の使用により、おなかを圧迫し、お子さまが嘔吐により窒息するおそれがあります。授乳後は必ずベビーキャリアをはずしてください。
- 取扱説明書に記載されている以外の抱き方をしないでください。特に、お子さまが外向きになる抱き方はしないでください。落下、窒息、お子さまの股関節に悪影響が出るなどのおそれがあります。
- お子さまを乗せるときは、必ず安全な場所で行ってください。

お子さまをご自分の背中におんぶする方法が「おんぶ」です。



<使用条件>

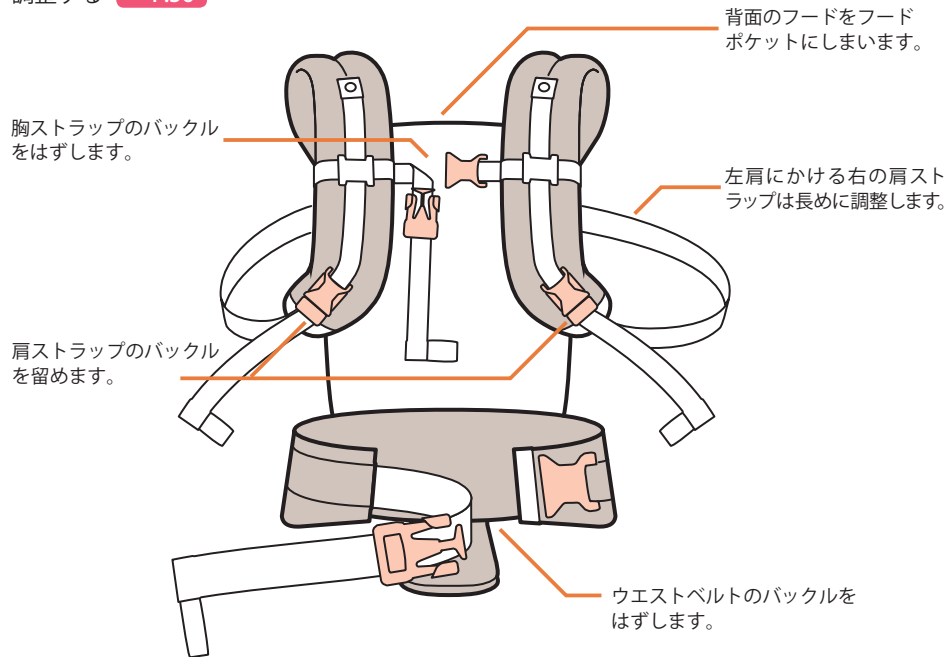
- 首が完全にすわっている
- 6カ月以上
- 体重 7.8kg 以上
- 両膝がベビーキャリアから出る

月齢などの目安は「成長に合わせた快適使い方ガイド」(P.4)をごらんください。

おんぶは、ご自分から見て、お子さまを右側または左側から背中に回します。
ここでは、ご自分から見て、お子さまを右側から背中に回す方法をご説明します。

●準備する

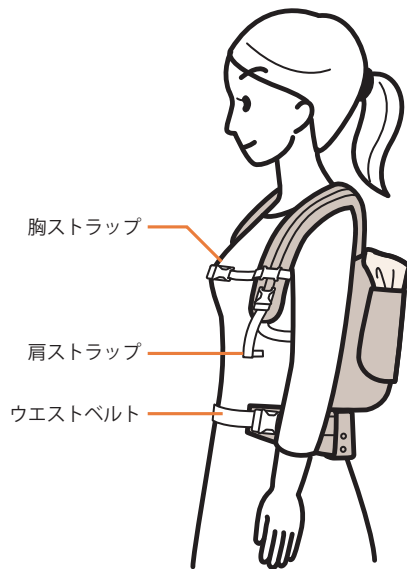
調整する **→ P.36**



●調整する

調整する …… P.36

1 次ページからの手順を参考に、お子さまを抱かない状態で、各部のバックルを留め、ストラップ・ベルトの長さをご自分の体に合わせて調整します。



2 ウエストベルトのバックルと、胸ストラップのバックルをはずして、ベビーキャリアを体からはずし、右の肩ストラップを長めに調整して、次ページからの手順で、お子さまを抱きます。

●ベビーウエストベルトを装着する

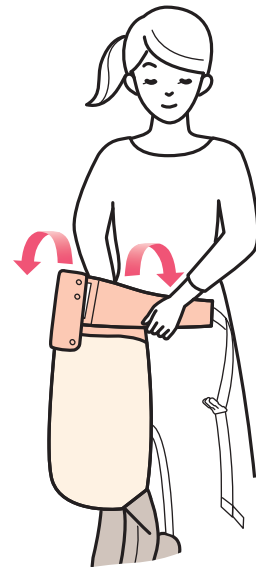
お子さまにベビーウエストベルトを装着します。

ベビーウエストベルトを装着する …… P.42

●抱く

1 ベビーキャリアを図のように持ち、ウエストベルトを裏がえし、お子さまを背中に回す方向に、体の斜め前のウエストに当てます。

ウエストベルトを装着する …… P.41



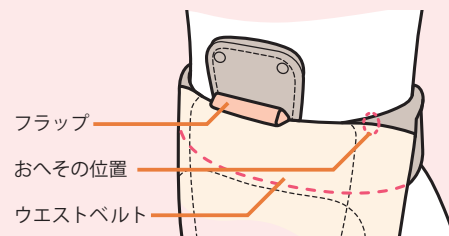
POINT

「バックルを留める」(P.39)をごらんいただき、ストラップのあまりを処理してください。

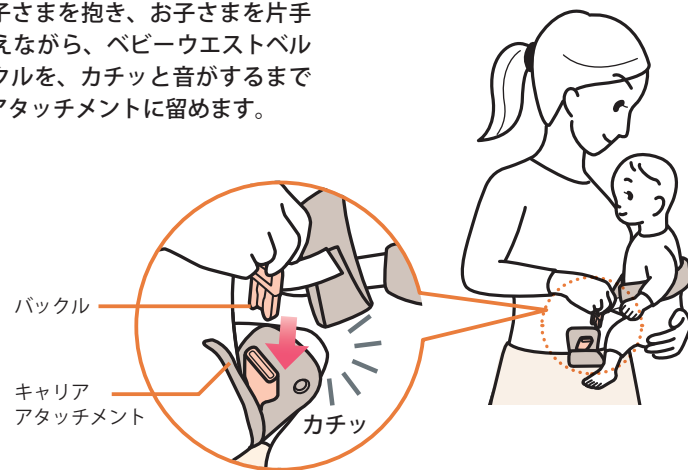
あとからお子さまを背面に回すため、少しゆるめに調整します。

POINT

ウエストベルトを裏がえしたとき、キャリアアタッチメントのフラップがウエストベルトの上辺より上に出るようにします。



- 4 正面でお子さまを抱き、お子さまを片手で直接支えながら、ベビーウエストベルトのバックルを、カチッと音がするまでキャリアアタッチメントに留めます。

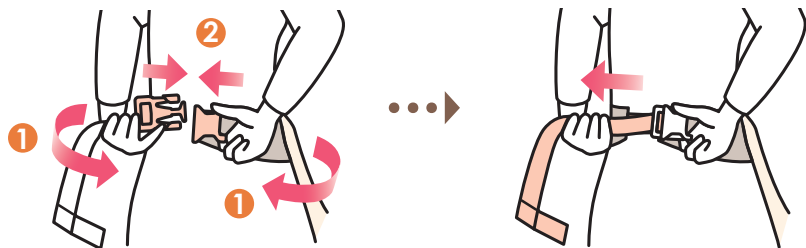


POINT

ベビーキャリアの中でお子さまが自然なすわり姿勢になるよう、ベビーウエストベルトはきつく締めすぎず、ゆとりを持たせた状態で装着してください。

ストラップ・ベルトの長さを調整する → P.40

- 2 ウエストベルトをウエストに装着し、ウエストベルトのバックルをカチッと音がするまで留め、ウエストベルトを調整します。



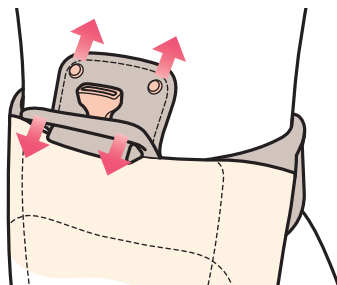
バックルを留める → P.39

ストラップ・ベルトの長さを調整する → P.40

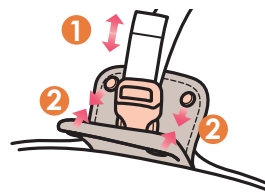
POINT

「バックルを留める」(P.39)をごらんいただき、ストラップのあまりを処理してください。

- 3 キャリアアタッチメントのスナップをはずします。

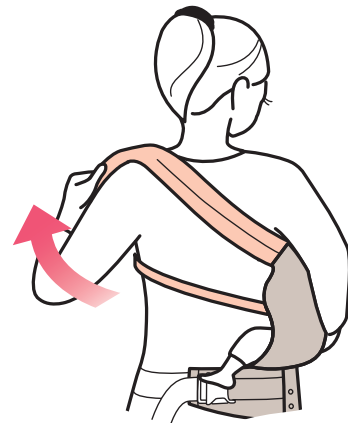


- 5 ベビーウエストベルトの長さを調節し、キャリアアタッチメントのスナップを留めます。



ストラップ・ベルトの長さを調整する → P.40

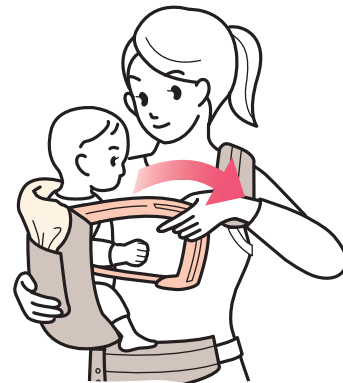
- 8 左腕を背中側に回し、パッド入り肩ストラップを左肩にかけます。



- 9 左手で右側のパッド入り肩ストラップを持ちます。

POINT

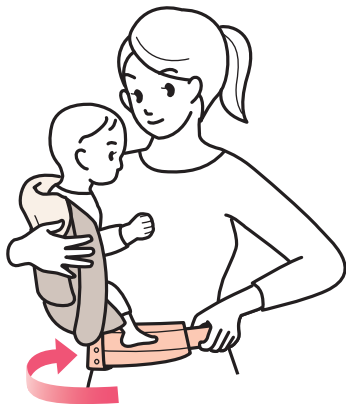
この操作で胸ストラップを持たないでください。



- 6 お子さまを抱き、お子さまを片手で直接支えながら、反対の手でベビーキャリアをお子さまの背中にかぶせます。



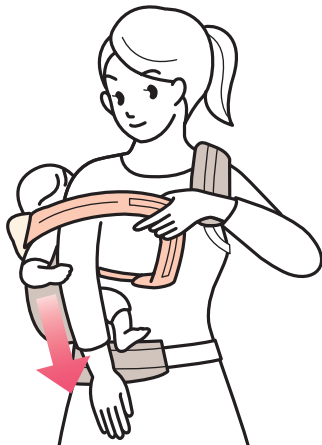
- 7 右腕でベビーキャリアの外側からお子さまを支え、左腕でウエストベルトを持ち、ベビーキャリアを右側の真横に回します。



- 10** 左手で右側のパッド入り肩ストラップを引き上げながら、右腕をパッド入り肩ストラップに通します。

POINT

お子さまをパッド入り肩ストラップで確実に押さえます。この操作では、お子さまを腕で支えていませんので注意してください。



- 11** 右手でお子さまを支え、右側のパッド入り肩ストラップを肩にかけながら、お子さまを背中に回します。

POINT

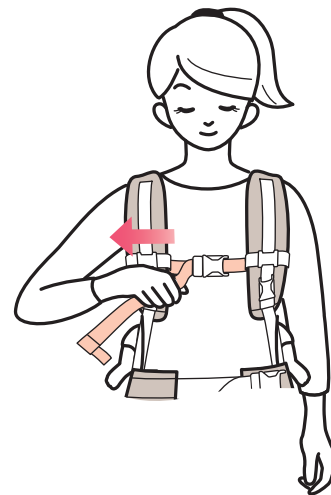
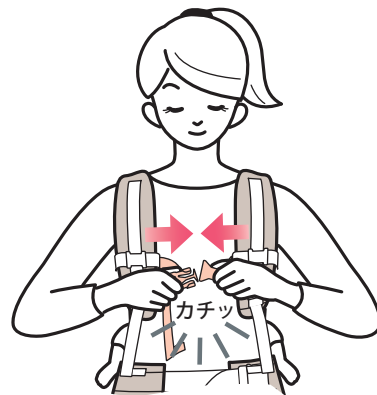
お子さまをパッド入り肩ストラップで確実に押さえます。



- 12** 胸ストラップのバックルをカチッと音がするまで留め、胸ストラップを調整します。

バックルを留める … P.39

ストラップ・ベルトの長さを調整する … P.40



チェックと調整

13 片腕でおさまのおしりを支えながら、片方ずつ肩ストラップを調整します。

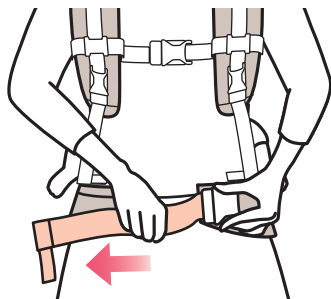
ストラップ・ベルトの長さを調整する … P.40

POINT

- 両方の肩ストラップを同時に調整しないでください。
- 両方の肩ストラップを、同じ長さに調整します。
- 肩ストラップを調整すると、胸ストラップの位置が下がります。



14 ウエストベルトを調整します。ストラップ・ベルトの長さを調整する … P.40



警告

<使用前の注意事項>

- ウエストベルト、肩ストラップ、胸ストラップは正しく調整して使用してください。おさまがすき間から落下する、ももが擦れるなど、ケガをするおそれがあります。

<使用時の注意事項>

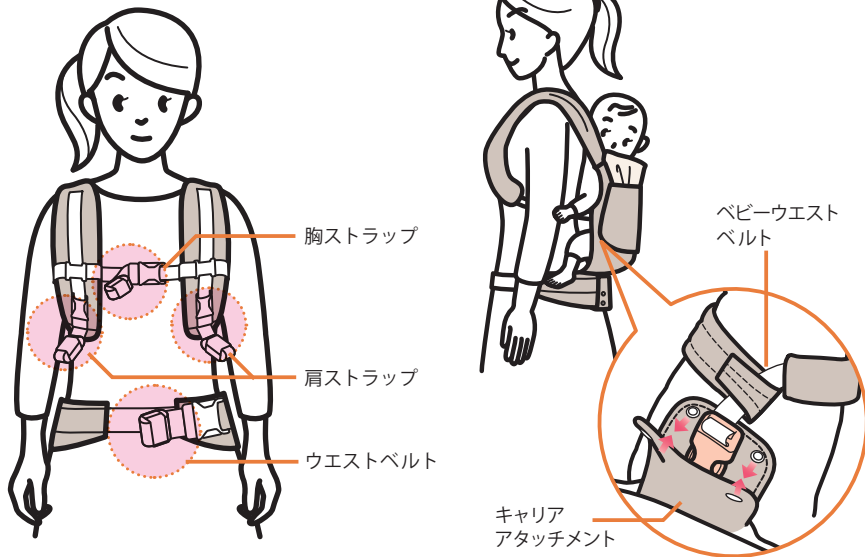
- 安全用ゴムループを必ず使用してください。安全用ゴムループを使用しないと、バックルが破損等により外れた場合に、おさまが落下してケガをするおそれがあります。
- ウエストベルト、肩ストラップ、胸ストラップのバックルは、正しく留めて使用してください。おさまがすき間から落下してケガをするおそれがあります。

注意

<使用時の注意事項>

- 使用中は、おさまの位置や姿勢の調整が行えるように、常に両手が使えるようにしておいてください。
- 使用中におさまの脚が圧迫されたり、締め付けられないように注意してください。
- おさまが本製品の中で動くことで、着用者がバランスを崩すおそれがありますので注意してください。

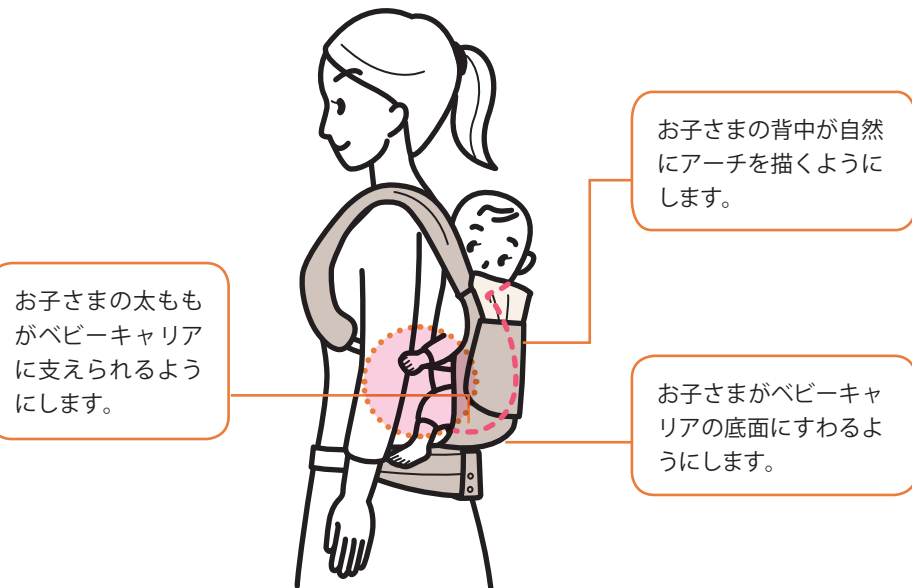
●バックルとストラップ・ベルト



次の点をチェックします。

- バックルが留まっている。
- キャリアアタッチメントのスナップが留まっている。
- ストラップ・ベルトのあまりを丸め、ストラップまとめゴムでまとめている。
- ストラップ・ベルトが安全用ゴムループ・ループを通っている。
- お子さまの手脚がストラップ・ベルトなどにはさまっていない。

●お子さまの位置や姿勢



- 無理に手脚を入れこんだり、出したりする必要はありません。自然な姿勢をさせてあげましょう。
- お子さまの体が大きく傾かないよう、また、お子さまの体とご自分の体が密着しすぎないようにします。

フードを使う

警告

<使用時の注意事項>

- フードを使用しないときは、フードポケットに収納してください。
フードがお子さまの顔にかかる、窒息のおそれがあります。

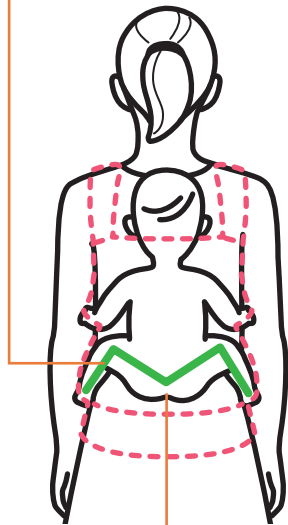
- フードを使用する際は、フードストラップを正しく調整して使用してください。

フードストラップを使わないとフードがお子さまの顔にかかって窒息したり、フードストラップが引っかかり、着用者が転倒するなどのおそれがあります。

- 1 フードをフードポケットから引きだし、両方のフードストラップを、フード固定スナップに留めます。



お子さまの股関節が開き、脚が自然なM字型になるようにします。



お子さまの脚で自分の体を挟むようにします。

お子さまの体の中心と、ご自分の体の中心を合わせます。



POINT

慣れないうちは、鏡などを利用して確認してください。

降ろす

⚠ 警告

<使用時の注意事項>

- お子さまを降ろすときは、ひざをつくなどの低い姿勢で、必ず安全な場所で行ってください。不安定な場所などで行うと、バランスを崩してお子さまが落下するおそれがあります。

●準備する

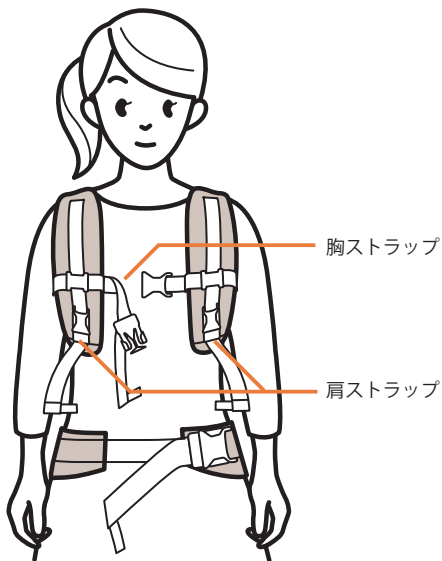
フードを使っているときは、フードをはずし、フードポケットにしまいます。

フードを使う [P.105](#)

肩ストラップをゆるめます。

胸ストラップのバックルをはずします。

調整する [P.36](#)



●降ろす

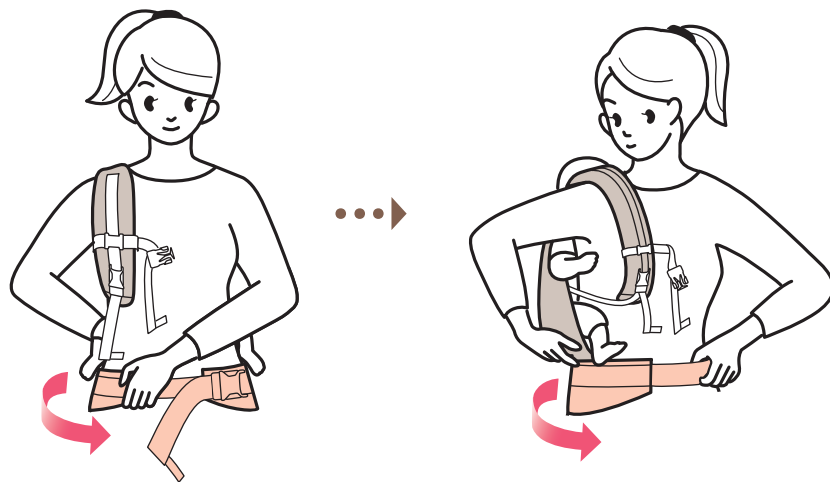
- 1 右手でパッド入り肩ストラップを持ち、左肩をパッド入り肩ストラップからはずします。

POINT

お子さまをパッド入り肩ストラップで確実に押さえます。この操作では、お子さまを腕で支えていませんので注意してください。



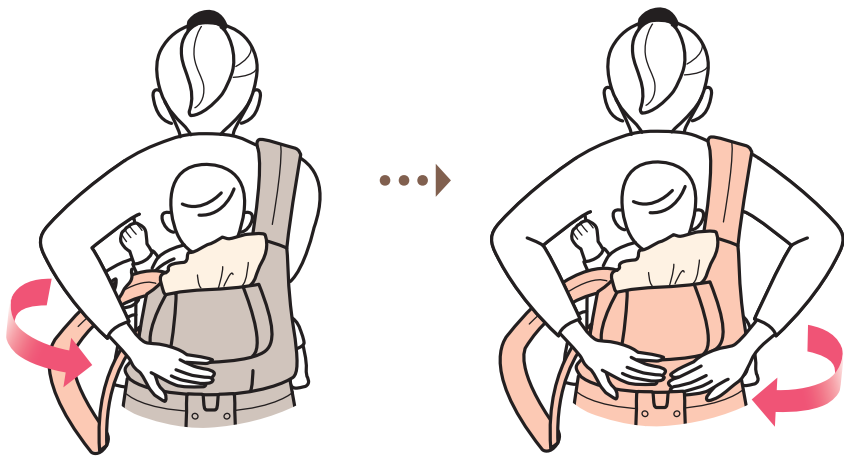
- 3 左手を前に回してウエストベルトを持ち、ベビーキャリアを体の横まで回します。



- 2 左手を後ろへ回してお子さまを支え、右手を背中に回してお子さまを支えます。

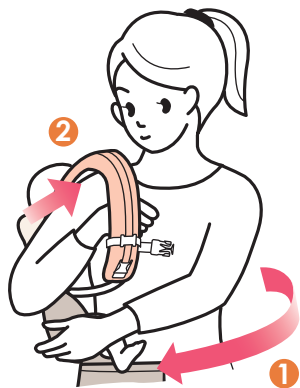
POINT

お子さまを手で支えるまで、パッド入り肩ストラップから手を離さないでください。



各部のお手入れ

- 4** 左手でベビーキャリアの外側からお子さまを支え、右肩からパッド入り肩ストラップからはずし、右腕でお子さまを直接支えながら、ベビーキャリアを体の斜め前まで回します。



- 5** ベビーウエストベルトをキャリアアタッチメントからはずし、お子さまを降ろしてから、ウエストベルトのバックルをはずします。

⚠ 警告

<点検・整備に関する注意事項>

- 有機溶剤、酸・アルカリ、熱湯等で洗浄しないでください。

製品が劣化し、思わぬ事故が発生するおそれがあります。

⚠ 注意

<点検・整備に関する注意事項>

- 他の洗濯物と一緒に洗わないでください。色移りするおそれがあります。

- すべてのバックルを留め、すべてのストラップをストラップまとめゴムからはずして洗濯ネットに入れます。
- 弱モード、冷水で、中性洗剤を用いて洗います。
(乾燥機を使用する場合は、低温、弱モードで使用してください。
縫製部分が湿っている状態で乾燥機から取り出してください。)
- 洗濯機から取り出し、陰干しします。

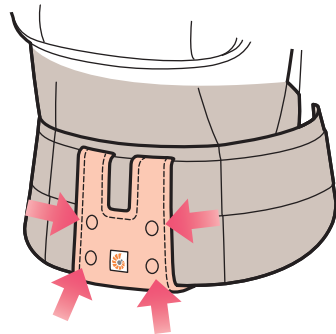


- ※ 風合いを保つため、洗濯機の使用は控え目にしてください。
- ※ 汚れがひどい場合には、部分洗いをしてください。
- ※ ストラップをまとめた状態で洗濯、乾燥をするとストラップまとめゴムが伸びます。ストラップはストラップまとめゴムで留めない状態で洗濯してください。
- ※ 風合いを保つため、蛍光増白剤入り洗剤、塩素系漂白剤は使用しないでください。
- ※ 水質や洗剤により、本製品の色が落ちることがあります。目立たない箇所を試してから洗濯をしてください。
- ※ 洗濯による色落ちは保証の対象外です。あらかじめご了承ください。

キャリアアタッチメントをはずす・つける

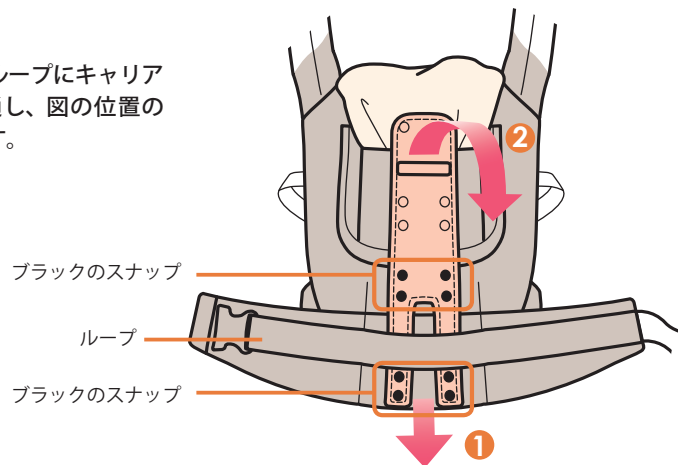
●はずす

- 1 図の位置のスナップをはずします。



●つける

- 1 ウエストベルトのループにキャリアアタッチメントを通し、図の位置のスナップを留めます。



点検

⚠ 警告

<点検・整備に関する注意事項>

- 使用前に、本製品を点検・確認してください。
- ウエストベルトのバックル、肩ストラップのバックル、胸ストラップのバックル、ベビーウエストベルトのバックルが確実に留められることを確認してから使用してください。
- 破損等がみられるバックルがある場合は、使用しないでください。
- 摩耗により、ウエストベルト、肩ストラップ、胸ストラップが使用中に自然に緩んでくるようになった場合は、使用しないでください。
- 異常を感じたら、ただちに使用を中止してください。
使用中にバックルが外れる、生地が破れるなどして、すき間からお子さまが落下するおそれがあります。

使用前に以下の項目を点検してください。

- バックルが破損していない。
- ウエストベルトのバックル、肩ストラップのバックル、胸ストラップのバックル、ベビーウエストベルトのバックルが確実に留められる。
- ストラップや生地に破れ、ほつれ、キズがない。

保管と廃棄

警告

<保管に関する注意事項>

● お子さまの手の届く場所に保管しないでください。

● 高温多湿な環境をさせて保管してください。

カビが生えてお子さまの健康を害したり、製品が劣化して思わぬ事故が発生するおそれがあります。

● 屋外に放置したり、濡れたまま放置しないでください。

● 直射日光のあたる場所に保管しないでください。

変色や劣化が早まります。

- 本製品は、直射日光、高温多湿な環境を避けて保管してください。
- 本製品は、お住まいの各自治体のきまりにしたがって廃棄してください。

修理を依頼する

警告

<点検・整備に関する注意事項>

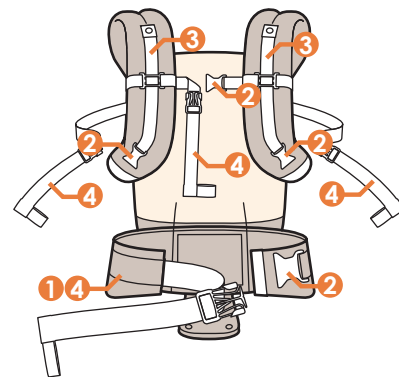
● 改造や、不当な修理はしないでください。

● 修理は、日本正規総代理店 株式会社ダッドウェイにお問い合わせください。

修理の依頼、製品についてのご質問や、部品の購入などは、裏表紙に記載のお客さま相談窓口にお問い合わせください。ホームページ（www.ergobaby.jp）でもベビーキャリアの修理を受け付けています。

※以下の修理内容は有償でも承ることができません。

- 生地 of 張り替え
- 破けてしまった生地 of 補修
- ① ウエストベルト芯材 of 入れ替え
- ② 凹バックルが破損した場合 of 付け替え
- ③ 胸ストラップ高さ調整用ランナー（レール） of 付け替え
- ④ ウエストベルト、肩ストラップ、胸ストラップ of 付け替え



SG マークの被害者救済制度

SG マーク付き製品の欠陥により、人身被害が生じたと認められる場合、製品安全協会が事故原因、被害の程度などに応じて、賠償措置を実施する制度です。

抱っこひもの場合は、お買い上げ日より3年以内が有効期間となります。



● 賠償についてのご注意

認定された製品そのものが故障したとしても、その品質について保証するものではありません。あくまでも傷害などの身体的な損害(人的損害)について賠償する制度です。

● 製品の欠陥により事故が起きた場合

損害を被った消費者(お子さまなどの場合は、保護者)が、事故発生日から60日以内に下記までご連絡願います。

一般財団法人 製品安全協会
東京都台東区竜泉2丁目20番2号
ミサワホームズ三ノ輪2階
TEL.(03)5808-3300

● 事故の届け出に必要な項目

- ① 事故の原因となった製品現品
 - ・ 製品名称、ロット No. ・ 購入先、購入年月日
- ② 事故発生の状況
 - ・ 事故発生年月日 ・ 事故発生場所 ・ 事故発生状況
- ③ 被害の状況
 - ・ 被害者の氏名、年齢、性別、住所 ・ 被害の状況

● 本製品のSGマーク制度の適用対象月齢は以下のとおりです。

- 対面抱き：首がすわった乳児期4カ月から24カ月(体重12.2kg)まで
インファント インサートを併せて使用した場合は生後1カ月から
- 腰抱き：6カ月から24カ月(体重12.2kg)まで
- おんぶ：6カ月から36カ月(体重15kg)まで

品質規定

*本規定はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

対象

本規定は、エルゴベビー日本正規総代理店 株式会社ダッドウェイにより輸入された日本正規品に対して有効です。

保証期間

本製品をお客さまが購入店よりお買い上げいただいた日から起算して1年間の製品保証をいたします。購入の記録が必要になりますので、購入レシート、ベビーキャリア保証カードは大切に保管してください。ベビーキャリアはユーザー登録をすることで保証期間が2年間に延長されます。ユーザー登録の方法は、ベビーキャリア保証カードの裏面にご案内があります。

保証内容

お客さまが本取扱説明書、ならびにINSTRUCTION MANUALに準じて適正に使用、お手入れしていたにも関わらず、本製品に不良が発生した場合には、保証期間内において無償でのアフターサポートを行います。

修理・交換後の保証期間

修理・交換後の保証期間は、本製品をお買い上げいただいた日から起算して1年間、ユーザー登録のあるベビーキャリアは2年間の残りの保証期間とします。

保証の対象外

以下に該当する要件につきましては無償・有償を問わず保証の対象外となります。

- お客さまご自身、または、権限の無い第三者が、修理・改造を施した場合。(改造とは本製品の出荷時の仕様と異なった状態を指す)
- 本製品の自然劣化。
- 通常の使用、洗濯による本製品の色落ち。
- 自然劣化、洗濯、乾燥機による本製品の安全用ゴムループ、ストラップまとめゴム伸び。
- 誤ったお手入れ方法による部品の変形、機能不全。
- ご家族やご友人、知人などから使用済みの本製品を譲り受けた場合。

-
- 株式会社ダッドウェイにより輸入されていない日本正規取扱店舗以外の店舗、並行輸入店などで本製品を購入した場合。
 - 株式会社ダッドウェイにより輸入された信憑が無い場合。
 - オークションなどで個人転売によって本製品を購入した場合。
 - リサイクルショップなどで中古・新古の本製品を購入された場合。
 - 本製品の紛失、盗難の場合。

有償保証となる場合

以下に該当する要件につきましては、無償の保証期間においても有償での対応となります。

- 本取扱説明書、ならびに INSTRUCTION MANUAL の記載内容を守らないことにより生じた破損や不良。
- 地震、雷などの自然災害、および、お客さま、第三者の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた破損や不良。
- 本製品の自然劣化や正常な使用において生じた消耗、不良。
- 本製品を正常に使用するにおいて問題がないと判断される箇所に生じた破損、消耗、不良。

修理・交換後の差異について

- 本製品の修理・交換に使用する部品は、当初の部品と異なるものとなる場合があります。
- 本製品の修理に必要な部品の在庫がなくなった後は、修理に対応できないことがあります。
- 本製品が製造中止となり交換品の在庫がなくなった後は、他の同等品で対応する場合があります。

保証の適用

- 本保証は日本国内でのみ有効です。
- 本製品の使用開始をもって、本保証規定に同意いただいたものとみなします。



You Tube

ErgobabyJapan



取扱説明書をお読みいただうえで
使い方動画をご覧ください

Distributed by

DADWAY®

エルゴベビー 日本正規総代理店 株式会社ダッドウェイ

www.ergobaby.jp

お客さま相談窓口:0120-880188

受付時間:10:00-17:00(土・日・祝日を除く)

神奈川県横浜市港北区新横浜二丁目15番地12